

令和元年度

むつ市教育委員会の  
事務の点検及び評価  
に関する報告書

— 平成30年度の実績 —

むつ市教育委員会



## まえがき

おつ市教育委員会では、平成28年11月に「おつ市教育大綱」を策定し、【1 学力の向上】、【2 体育・健康教育の充実】、【3 夢を育む教育】、【4 地域とともにある学校】の4つの柱を機軸に据えて、おつ市の子どもたちの未来のために各種教育施策の充実に努めております。

こうした取組につきましては、様々な機会を通じて市民の皆様にお知らせしてきておりますが、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされております。

おつ市教育委員会では、今後の効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的に、外部の学識経験者などから意見を伺いながら、実施事業の内容を高め、着実におつ市の教育を向上させることができるよう事務の点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

市民の皆様には、この報告書を御覧いただき、おつ市の教育とおつ市教育委員会の取組について、理解を深めていただければ幸いです。

おつ市教育委員会では、今後も、おつ市教育大綱事業実施計画に基づき教育施策の推進に努めてまいりますので、市民の皆様のお支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年8月

おつ市教育委員会

# 目 次

◇点検・評価に当たって	1
◇平成30年度 むつ市教育大綱事業実施計画	3
◇むつ市教育大綱の概要	4

## 1 総務課

(重点項目)

(1) 安全・安心な教育環境の整備	6
(2) 教職員の適正・適切な配置	11
(3) 通学区域制度の適切な運用及び再編	12
(4) 学校規模の適正化に係る研究・検討	12
(5) 就学困難な児童生徒等に係る就学援助	12
(6) 学校評議員制度の充実	14
(7) 幼稚園への就園奨励	14
(8) 奨学金制度の充実	15
(9) 学校保健の充実	16
(10) 学校給食の充実	18

## 2 生涯学習課

(重点項目)

(1) 生涯学習の推進	20
(2) 学校・家庭・地域の連携による教育活動の推進	23
(3) 社会教育施設の機能充実	24
(4) 芸術・文化活動の奨励と振興	26
(5) 郷土の文化遺産の保護・保存と活用	28

## 3 学校教育課

(重点項目)

(1) 小中一貫教育の充実	33
(2) 質の高い教育課程の創造	34
(3) 学力向上対策の充実	35
(4) 生徒指導の充実と関係機関との連携強化	37
(5) 特別支援教育体制の充実	39
(6) 教育相談活動の充実	41
(7) 国際化に対応する教育と、郷土に対する 愛着と誇りを涵養する教育の推進	42
(8) 教育研修センター講座等の充実	44

(9) 弘前大学との連携強化	4 5
(10) キャリア教育の充実	4 7

#### 4 公民館（中央、川内、大畑、脇野沢）

（重点項目）

(1) 公民館の適正管理と運営の充実	5 1
(2) 公民館事業の推進	5 3
(3) 社会教育団体等の育成支援	5 9
(4) 生涯学習関連施設等との連携促進	6 1
(5) 視聴覚ライブラリーの充実	6 4

#### 5 図書館

（重点項目）

(1) 図書館施設の適正管理	6 6
(2) 図書館サービス活動の充実	6 7
(3) 利用者ニーズに即した資料整備	7 2
(4) 子どもの読書活動の推進	7 3
◇点検・評価対象一覧	7 6

## ◇ 点検・評価に当たって

### 1 経緯

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され（平成20年4月施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

この法律改正を受け、むつ市教育委員会では、今後の効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

### 2 点検・評価の方法

#### (1) むつ市教育施策の方針

むつ市教育委員会では、「むつ市教育大綱事業実施計画」を定めるとともに、毎年度、各課（館）における重点項目を定め、具体的な取組（事業）を実施しています。

#### (2) 点検・評価の対象

平成30年度の点検・評価に当たっては、各重点項目を推進するために平成30年度に実施した具体的な取組を点検対象として、その点検結果を踏まえ、重点項目ごとに自己評価を行い、その評価に基づき、5つの施策ごとの総括的な評価を行いました。

#### (3) 学識経験者の知見の活用

点検・評価の客観性を確保するため、「点検・評価アドバイザー会議」を開催し、学識経験者等の「点検・評価アドバイザー」からその実施方法や内容について意見をいただき、報告書の作成を行いました。

なお、いただいた意見のほとんどは報告書に反映させておりますが、今年度反映できなかった一部の意見については、来年度以降、引き続き検討を行うこととしています。

### 3 報告書の構成

#### (1) 全体構成

報告書は〔1 総務課〕、〔2 生涯学習課〕、〔3 学校教育課〕、〔4 公民館〕、〔5 図書館〕の施策ごとに構成されています。

#### (2) 重点項目の点検（平成30年度の具体的な取組状況）

重点項目を推進するための具体的な取組状況について、個々の事業が適切に実施されているかどうか、その概要・計画・実績を点検しています。

#### (3) 重点項目の評価（点検結果を踏まえた評価）

各重点項目について、具体的な取組状況の点検結果を踏まえ、成果・課題等を評価しています。

～ 点検・評価アドバイザー会議の概要 ～

◆令和元年度点検・評価アドバイザー

氏名	団体・役職
大見竜人	むつ市連合PTA会長
北村昭彦	元大平小学校長
古川俊子	元むつ市教育部長

(50音順、敬称略)

◆点検・評価アドバイザー会議の開催状況

- ・点検・評価アドバイザー会議（令和元年8月7日）

〈内容〉

- ・教育委員会の事務の点検及び評価の概要について
- ・点検及び評価の実施方法に関する意見について
- ・説明担当課：総務課、生涯学習課、学校教育課、公民館、図書館

◆アドバイザーからの主な意見

〈点検・評価の実施、報告書の作成に反映させた主な意見〉

- ・実績欄に事業数のみ記載しているところがあるが、どのような事業を行ったのか事業名を記載したほうがよい。
- ・報告書全体の表記の仕方を統一したほうがよい。
- ・「◇点検・評価対象一覧」の文字を大きくしたほうがよい。

〈次年度以降、引き続き検討することとした主な意見〉

- ・「教育委員会」、「総合教育会議」の内容も載せたほうがよい。
- ・決算額の節目まで記載しているが、決算額だけでよいのではないか。
- ・P D C Aの過程での評価なので、課題に対してどのようにして行きたいのか記載したほうがよい。
- ・重点項目ごとに評価記述があるが、事業ごとのほうが分かりやすい。
- ・その他、教育行政全般にわたり、適切なアドバイスがあった。

---

参考

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## ◇平成30年度 むつ市教育大綱事業実施計画

この「教育大綱事業実施計画」は、「むつ市教育大綱」に示した理念を実現するために、大綱の趣旨に沿って教育委員会で実施する事業の具体的な実施計画となります。また、子供たちを育む家庭、学校、地域社会に期待される役割を明らかにし、事業を計画・実施するための基本的な指針としていきます。計画には、各所属において毎年度の予算に基づき実施する事業を明記し、当該年度において着実に実施するとともに、実施した事業について毎年度検証及び評価を行い、子供たちにとってよりよい施策となるよう努めるものとします。

### 【各所属における重点項目】

#### 1 総務課

子供が豊かな心を持ち、自ら学び、自ら考える力など「生きる力」を育成するための教育環境の整備を推進する。また、活力ある学校教育を推進するため、教職員の適切な配置を図るとともに、その他教育環境の整備と保健衛生及び学校給食の充実を図る。

#### 2 生涯学習課

市民の皆様が生涯にわたって、自己の能力と可能性を最大限に高め、多くの人々と協働し、生きがいのある充実した生活を送り、豊かで住みよい地域社会をつくり出すことができるように「いつでも・どこでも・だれでも」学習できる環境の充実と、学びを活かした社会参加活動を支援していく。

また、地域に根ざした民俗芸能・伝統文化の継承活動を支援するとともに、自主的かつ主体的な芸術文化活動を推進する。併せて、文化財の保護・保存と活用に努める。

#### 3 学校教育課

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒を育成するために、校長の強力なリーダーシップのもと、「教育は人づくり」という視点に立ち、全教職員が協働して特色ある学校運営を図り、「郷土に根ざし、生きる力と夢をはぐくむ」学校教育の推進に努める。

#### 4 公民館（中央、川内、大畑、脇野沢）

市民の皆様にも最も身近な生涯学習施設として、学習活動の支援や豊かな地域づくり・人づくりのため、公民館活動の充実に努める。

#### 5 図書館

市民の皆様の多様化する学習意欲に応えるための施設として、快適な読書環境の保全に努めるとともに、多種多様な資料や情報等の積極的な収集・整備による読書活動の拠点として図書館機能の充実を図り、地域の教育・文化の向上発展に寄与する。

## ○ むつ市教育大綱の概要

### 1 学力の向上

#### ① 明確な目標設定

「むつ市教育プラン」に具体的な数値目標を定め、P D C Aを着実に実践します。

#### ② 主体的な学習の推進

「主体的・対話的で深い学び」(アクティブラーニング)の視点で多様な学習活動に取り組みます。

#### ③ 教育環境の整備

校舎の長寿命化を図り、施設の維持・整備を進め、全ての子供たちにとって快適な学習環境の整備に努めます。

#### ④ 教職員の資質向上

新たな課題にも適切に対応できる力量を持った教職員が、チームとして子供たちの成長や発達を支援できるよう、学校内外での研修体制の整備・充実に努めます。

#### ⑤ 幼保小連携

幼児教育、義務教育それぞれが抱える課題や悩みを共に理解し、充実した幼児教育につなげていきます。

### 2 体育・健康教育の充実

#### ① 健康な体を育む学校づくり

健康についての正しい知識を身に付けさせ、自ら健康な生活を実践する能力や態度を育てます。

#### ② 安全・防災教育の推進

起こり得る危険を理解し、いかなる状況においても、子供たちが自ら安全に関する情報を正しく判断し、安全に行動できるような資質・能力を育てます。

#### ③ スポーツ環境整備

子供たちがスポーツに親しむ環境を充実させるとともに、スポーツを通じて子供たちの夢を育てていきます。

### 3 夢を育む教育

#### ① 学力の保障を通じた生きる力の育成

子供一人一人の良さや可能性を引き出す教育の充実に努め、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力、学んだことを自分の人生や社会に生かそうとする豊かな人間性を育てていきます。

**② キャリア教育の充実**

急速な社会の変化に適切に対応するため、キャリア教育のさらなる充実に努めます。

**③ 特別支援教育の充実**

個々の状態に応じたきめ細かい指導・支援を更に充実させるとともに、必要な情報を提供するなど教育相談体制の充実に努めていきます。

**④ 豊かな心の育成**

子供たちがいじめについて自ら考える機会を提供し、学校でのいじめ防止に向けて不断の取組を続けます。

## **4 地域とともにある学校**

**① 家庭・地域との連携強化**

家庭や地域からの声を学校経営に反映させるよう努め、「開かれた学校づくり」「地域とともにある学校」を目指していきます。

**② 多様な学習機会の提供**

変化する市民の皆様のニーズを的確に捉えた上で実施事業を整理し、市民が生涯を通じて学んでいくために、真に必要とされる学習機会の提供に努めていきます。

**③ 廃校校舎の利活用**

「むつ市公共施設等総合管理計画」の趣旨に留意しながら、その利活用と解体を計画的に進めていきます。

**④ ふるさとむつ市への愛着と誇りを育む教育**

文化財、伝統芸能などの地域資源について学び、知識を得ることができるよう学習機会の提供を推進します。

# 1 総務課

## 【重点項目】

- (1) 安全・安心な教育環境の整備
- (2) 教職員の適正・適切な配置
- (3) 通学区域制度の適切な運用及び再編
- (4) 学校規模の適正化に係る研究・検討
- (5) 就学困難な児童生徒等に係る就学援助
- (6) 学校評議員制度の充実
- (7) 幼稚園への就園奨励
- (8) 奨学金制度の充実
- (9) 学校保健の充実
- (10) 学校給食の充実

### ■ 重点項目の点検（平成30年度の具体的な取組状況） ■

#### (1) 安全・安心な教育環境の整備

事業名	スクールバス運行管理事業																										
概要	学校統合により徒歩での通学が困難な児童生徒の安全な輸送を行うため、スクールバスの運行を行う。																										
計画	<p>○下記地区から通学する児童生徒の安全な輸送を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関根地区（烏沢）</li> <li>・ 奥内地区（大室平・金谷沢・中野沢）</li> <li>・ 大湊地区（角違・城ヶ沢）</li> <li>・ 川内地区（戸沢・蛸崎・湯野川）</li> <li>・ 大畑地区（小目名・釣屋浜）</li> <li>・ 脇野沢地区（源藤城・九艘泊・小沢）</li> </ul> <p>※計画人数：190人</p>	実績	<p>○運行時の事故もなく、安全に輸送を行うことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関根地区：23人</li> <li>・ 奥内地区：28人</li> <li>・ 大湊地区：34人</li> <li>・ 川内地区：48人</li> <li>・ 大畑地区：37人</li> <li>・ 脇野沢地区：18人</li> </ul> <p>合計：188人</p>																								
予算	<p>予算総額 88,669,096 円</p> <p>(内訳) バス委託料</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">関根地区</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">7,423,488 円</td> </tr> <tr> <td>奥内地区</td> <td style="text-align: right;">15,290,208 円</td> </tr> <tr> <td>大湊地区</td> <td style="text-align: right;">11,292,462 円</td> </tr> <tr> <td>川内地区</td> <td style="text-align: right;">24,130,312 円</td> </tr> <tr> <td>大畑地区</td> <td style="text-align: right;">14,801,616 円</td> </tr> <tr> <td>脇野沢地区</td> <td style="text-align: right;">15,731,010 円</td> </tr> </table>	関根地区	7,423,488 円	奥内地区	15,290,208 円	大湊地区	11,292,462 円	川内地区	24,130,312 円	大畑地区	14,801,616 円	脇野沢地区	15,731,010 円	決算	<p>決算総額 87,163,776 円</p> <p>(内訳) バス委託料</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">関根地区</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">7,339,248 円</td> </tr> <tr> <td>奥内地区</td> <td style="text-align: right;">15,137,280 円</td> </tr> <tr> <td>大湊地区</td> <td style="text-align: right;">11,081,232 円</td> </tr> <tr> <td>川内地区</td> <td style="text-align: right;">23,878,800 円</td> </tr> <tr> <td>大畑地区</td> <td style="text-align: right;">14,607,216 円</td> </tr> <tr> <td>脇野沢地区</td> <td style="text-align: right;">15,120,000 円</td> </tr> </table> <p>※決算総額のうち、1,248,000円は国庫補助額</p>	関根地区	7,339,248 円	奥内地区	15,137,280 円	大湊地区	11,081,232 円	川内地区	23,878,800 円	大畑地区	14,607,216 円	脇野沢地区	15,120,000 円
関根地区	7,423,488 円																										
奥内地区	15,290,208 円																										
大湊地区	11,292,462 円																										
川内地区	24,130,312 円																										
大畑地区	14,801,616 円																										
脇野沢地区	15,731,010 円																										
関根地区	7,339,248 円																										
奥内地区	15,137,280 円																										
大湊地区	11,081,232 円																										
川内地区	23,878,800 円																										
大畑地区	14,607,216 円																										
脇野沢地区	15,120,000 円																										

#### ※参考：スクールバス運行経路

地区	運行区間	地区	運行区間
関根地区	烏沢～川代～関根小	大畑地区	小目名～関根橋～正津川～大畑小～大畑中 釣屋浜～孫次郎間～大畑中
奥内地区	大室平～金谷沢～奥内小～近川中 中野沢～近川中～奥内小		
大湊地区	大川目～角違～大湊中～大湊小	脇野沢地区	源藤城～滝山～脇野沢小・中 九艘泊～寄浪～脇野沢小・中 小沢～稲平～脇野沢小・中
川内地区	戸沢～田野沢～川内小・中 蛸崎～宿野部～川内小・中 湯野川～安部城～川内小・中		

事業名	スクールバス更新事業		
概要	スクールバスとして運行する市所有バスの老朽化に伴い車両を更新する。		
計画	○川内地区で運行している市所有バス1台を買い換える。	実績	○マイクロバス新車1台（乗車定員29名）を購入した。
予算	予算総額 9,819,000 円 (内訳) 自賠責保険料 17,000 円 検査登録手数料 67,000 円 処分費用 6,000 円 車両購入費 9,691,000 円 重量税 38,000 円	決算	決算総額 9,107,680 円 (内訳) 自賠責保険料 15,370 円 検査登録手数料 66,810 円 購入費 9,018,000 円 重量税 7,500 円 ※決算総額のうち、3,580,000円は国庫補助額

事業名	校務用パソコン等更新事業		
概要	小中学校22校の教職員が校務で使用しているパソコンは、平成22年から使用し、耐用年数を過ぎているため故障も多く校務に支障をきたすことが多くなってきているため更新する。		
計画	○平成29年度 小中学校PC購入 小学校118台 中学校110台 計228台 ○平成30年度 小中学校PC購入 小学校133台 中学校 83台 計216台	実績	○平成30年度 小中学校PC購入 小学校133台 中学校 83台 計216台
予算	予算総額 28,868,000 円 (内訳) 小学校PC 14,538,000 円 ソフト 3,218,000 円 中学校PC 9,104,000 円 ソフト 2,008,000 円	決算	決算総額 19,700,712 円 (内訳) 小学校PC 9,453,240 円 ソフト 2,952,720 円 中学校PC 5,450,544 円 ソフト 1,844,208 円

事業名	関根中学校建設事業		
概要	<p>関根中学校は、昭和38年に建設された木造二階建て校舎で、老朽化が著しく雨漏りや冬期間には雪が吹き込む等、施設環境は劣悪な状況にあったため、既存の関根小学校に中学校校舎棟を増築する。この学校建設により児童生徒の教育環境の整備が図られ、小中併設校による小中一貫教育を実施し、学力の向上を図る。（屋内運動場は建設せず、既存の小学校屋内運動場を使用する。）</p>		
計画	<p>○平成24年度 用地測量 ○平成25年度 基本計画 ○平成26年度 耐力度調査 ○平成27年度 学校規模再検討 ○平成28年度 実施設計、地質調査 ○平成29年度 校舎・外構Ⅰ期工事 工事監理業務委託 ○平成30年度 校舎・外構Ⅱ期工事 工事監理業務委託 引越業務委託 学校備品購入 ○令和元年度 旧校舎解体工事</p>	実績	<p>平成30年度○校舎Ⅱ期工事 鉄骨造 1階 607.16㎡ <u>5月31日に工事完了</u> ○外構Ⅱ期工事 駐車場567㎡ 新広場275㎡ バスケットコート160㎡ 中庭野芝352㎡ あずまや 木造 1棟 <u>6月29日に工事完了</u> ○工事監理業務委託 <u>6月15日に委託完了</u> ○引越業務委託 ○学校備品購入 <u>7月28日に引越完了</u></p>
予算	<p>予算総額 218,292,000 円 (内訳) 校舎工事 162,998,000 円 外構工事 42,089,000 円 監理委託 4,821,000 円 確認手数料 84,000 円 引越業務委託 1,300,000 円 学校備品購入 7,000,000 円 ※予算総額は平成30年度のみ金額</p>	決算	<p>決算総額 215,666,548 円 (内訳) 校舎工事 163,688,364 円 外構工事 39,111,400 円 監理委託 4,569,000 円 確認手数料 58,000 円 引越業務委託 458,460 円 学校備品購入 7,781,324 円 ※決算総額は平成30年度のみ金額</p>



関根中学校 新校舎



関根中学校 多目的ホール

事業名	新入学児童用防犯ブザー購入事業		
概要	<p>平成31年度新入学児童に対し、就学時における安全を確保するため、防犯ブザーを配布する。</p>		
計画	<p>○平成31年度新入学児童に児童用防犯ブザーを購入し、配布する。</p>	実績	<p>○配布数：431個(全小学1年生へ配布)</p>
予算	<p>予算総額 320,000 円 (内訳) 購入費 320,000 円</p>	決算	<p>決算総額 167,718 円 (内訳) 購入費 167,718 円</p>

事業名		ICTを活用した教育研究事業																			
概要	IT化が進む将来を見据えたプログラミング教材として、ロボット教材を整備し学力及び協調性の向上を図る。 各学校でプログラミングロボットの実機に触れることで、操作方法や指導方法をマスターしてもらう。																				
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングロボット：2台</li> <li>・ワークブック・コース：2冊</li> <li>・導入サポート：1回</li> </ul> </li> <li>○中学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングロボット：2台</li> <li>・ワークブック・コース：2冊</li> <li>・導入サポート：1回</li> </ul> </li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングロボット：3台</li> <li>・ワークブック・コース：3冊</li> </ul> </li> <li>○中学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングロボット：3台</li> <li>・ワークブック・コース：3冊</li> </ul> </li> <li>○操作説明会：1回</li> </ul>																		
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">675,432 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) ロボット</td> <td style="text-align: right;">255,744 円</td> </tr> <tr> <td>教則本ほか</td> <td style="text-align: right;">13,608 円</td> </tr> <tr> <td>導入補助</td> <td style="text-align: right;">237,600 円</td> </tr> <tr> <td>年間保守</td> <td style="text-align: right;">168,480 円</td> </tr> </table>	予算総額	675,432 円	(内訳) ロボット	255,744 円	教則本ほか	13,608 円	導入補助	237,600 円	年間保守	168,480 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">407,160 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) ロボット</td> <td style="text-align: right;">384,480 円</td> </tr> <tr> <td>教則本ほか</td> <td style="text-align: right;">22,680 円</td> </tr> <tr> <td>導入補助</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> </table>	決算総額	407,160 円	(内訳) ロボット	384,480 円	教則本ほか	22,680 円	導入補助	0 円
予算総額	675,432 円																				
(内訳) ロボット	255,744 円																				
教則本ほか	13,608 円																				
導入補助	237,600 円																				
年間保守	168,480 円																				
決算総額	407,160 円																				
(内訳) ロボット	384,480 円																				
教則本ほか	22,680 円																				
導入補助	0 円																				

事業名		まさかり高校医学部進学・特進コース事業																					
概要	むつ下北地域の学力向上と医師不足解消を目的として、むつ下北活性化応援プロジェクトである「まさかり高校」の中に医学部進学・特進コースを開設し、医師や国立大学等選抜制の高い大学への進学を希望する高校生を対象に、大手予備校講師を招聘し、難関大学合格に向けた、レベルの高い学習の場を提供する。																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○予備校講師派遣プログラム <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒対象：3回 夏：30人 冬：30人 春：60人</li> <li>・教員対象：1回 8人</li> </ul> </li> <li>○東京大学見学ツアー：30人</li> <li>○地元出身医師による講演会：1回</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○予備校講師派遣プログラム <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒対象：3回、 夏：17人 冬：19人 春：44人</li> <li>・教員対象：1回 7人</li> </ul> </li> <li>○東京大学見学ツアー：14人</li> <li>○地元出身医師による講演会：未実施</li> </ul>																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">6,012,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td style="text-align: right;">14,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">57,000 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">33,000 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">5,908,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	6,012,000 円	(内訳) 報償費	14,000 円	旅費	57,000 円	需用費	33,000 円	委託料	5,908,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">2,672,979 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">32,860 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">2,640,119 円</td> </tr> </table>	決算総額	2,672,979 円	(内訳) 報償費	0 円	旅費	0 円	需用費	32,860 円	委託料	2,640,119 円
予算総額	6,012,000 円																						
(内訳) 報償費	14,000 円																						
旅費	57,000 円																						
需用費	33,000 円																						
委託料	5,908,000 円																						
決算総額	2,672,979 円																						
(内訳) 報償費	0 円																						
旅費	0 円																						
需用費	32,860 円																						
委託料	2,640,119 円																						



プログラミングロボット



まさかり高校医学部進学・特進コース  
(大手予備校講師による授業風景)

事業名	その他小中学校の施設・設備の整備事業(田名部中学校エレベーター設置工事)		
概要	田名部中学校は肢体不自由特別支援学級の生徒が平成30年度から7年連続で合計15名の在籍が予想される。中学校では可能性の最大限の伸長を図ることを目的に学力保障・社会性の育成・平等性と安全性の確保に努めなくてはならない。南側校舎以外に東側や北側校舎特別教室の授業に連日移動する必要があるためエレベーターを設置する。		
計画	○平成29年度 I期工事 出来高10% ○平成30年度 II期工事 出来高90%	実績	○平成30年度 II期工事 乗用エレベーター 13人乗り1基 エレベーター棟増築 33.27㎡ <u>7月4日に工事完了</u>
予算	予算総額 43,052,000 円 (内訳) 改修工事 42,265,000 円 監理委託 787,000 円 ※予算総額は平成30年度のみ金額	決算	決算総額 43,037,280 円 (内訳) 改修工事 42,331,200 円 監理委託 706,080 円 ※決算総額は平成30年度のみ金額

事業名	その他小中学校の施設・設備の整備事業(田名部中学校空調改修工事)		
概要	昭和61年建設の田名部中学校は、老朽化に伴い温水暖房配管から漏水のため教室が暖房できなくなるなど、教育活動に支障が生じることがあることから、暖房ボイラーを1台から2台に増幅し、温水パネル、送風機、温水配管の更新をする。 また、暖房設備のない体育館に温水パネルを新設し、冷暖房エアコンを保健室、特別支援教室、校長室、職員室、給食室に新設し、室温調整に対応する。		
計画	○平成30年度 機械室増築 9.9㎡ 暖房ボイラー2基に更新 温水パネル・送風機・暖房配管更新 体育館に温水パネル新設 冷暖房エアコン10機新設	実績	○平成30年度 計画のとおり整備 <u>11月30日に工事完了</u>
予算	予算総額 228,400,000 円 (内訳) 改修工事 224,679,000 円 監理委託 3,721,000 円	決算	決算総額 209,865,600 円 (内訳) 改修工事 206,344,800 円 監理委託 3,520,800 円



田名部中学校エレベーター内部



田名部中学校暖房ボイラー

- 【成果】○校務用パソコンは小学校に133台、中学校に83台と計画通りそれぞれ半数ずつ納入し快適に使用されている。
- 関根中学校は7月28日に引越し完了、8月1日から使用開始をしている。新校舎見学会は5月23日、落成記念式典は11月4日に開催し地域とともにある学校として市民に利用されている。
- ICTを活用した教育研究事業はプログラミングロボットに直接触れて使用することで、授業を実施する準備が整いつつある。
- 田名部中学校エレベーターは7月6日からトラブルなく安全に利用されており、インクルーシブ教育の促進のほか、学校教材や部活動用具の運搬にも利用されている。
- 田名部中学校空調設備は試験運転を重ね12月4日から稼働しており、快適な学校環境のもとで学校生活を過ごしている。体育館の暖房設備新設により静かで暖かい入学式・卒業式が可能となり、保健室や特別支援教室には冷房を新設し体調不良の生徒に対応している。

- 【課題】○スクールバスの行事での利用について、生徒数の減少が起因し、生徒活動後援会費等が少なくなってきたり、公費からの対応の拡大が求められるが、予算の確保が難しい。
- 校務用パソコンには個人情報記録されているためセキュリティ強化が必要である。
- 関根中学校外構工事により新設された広場の活用方法については、地域の皆さんと一緒に活用することが望ましい。
- ICTを活用した教育研究事業はプログラミングロボットに限らずタブレットの活用についても考える必要がある。
- 田名部中学校エレベーターは災害時に直近階で停止するが、その機能を想定した避難訓練をする必要がある。
- 田名部中学校空調設備は機械台数が増えているため、今まで以上に機器メンテナンスを怠ることなく実施する必要がある。

## (2) 教職員の適正・適切な配置

事業名		県費負担職員の任免、服務、その他の人事管理	
概要	より良い環境をつくるため、適正な人事配置を行うとともに、休暇・休職等の服務管理を行う。		
計画	○県の人事異動方針に基づき、適正な人員配置を行う。 ○代替教員の配置を適正に行う。	実績	○人事異動については、概ね適正な配置が行われた。 ○代替教員の配置については、人材が確保できず配置できない学校もあった。
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

【成果】○人事異動方針に則り、概ね適正な教職員の配置が行われた。

- 【課題】○教諭の不足により、本来であれば教諭が配置されるべきところへ臨時講師を配置している学校もあるため教諭の採用増が望まれる。
- 通常学級に在籍する個別指導が必要な児童生徒に対する、学校からの教員の増員要望に必ずしも応えられていない状況にある。現在は、市のスクールサポーター等で対応はしているものの、教科指導のできる教員の増員が望まれる。
- 小学校4学年までは、あおりっ子育みプランの適用により、少人数学級の編制ができるが、さらにきめ細かい教育を推進するためには、高学年にも少人数学級の実現が望まれる。
- 平成30年度は、重大な服務規律違反が1件あったほか、交通違反についても懲戒処分（戒告）を含む14件の報告を受けている。特に、夏季休業期間やその前後に多くの違反が発生していることから、長期休業前に服務規律確保の徹底について、強く指導していきたい。

(3) 通学区域制度の適切な運用及び再編

事業名	むつ市通学区域審議会の設置		
概要	小学校又は中学校に就学する児童生徒の通学区域の適正化を図るため、通学区域の新設又は改廃に関する事項を調査審議し、その結果を答申する。		
計画	○必要に応じて行う	実績	○なし
予算	予算額	決算	決算額
	0 円		0 円

※現在、審議対象がなく、設置されていないが、審議対象が生じた場合設置する。

(4) 学校規模の適正化に係る研究・検討

事業名	学校規模適正化のための地域説明会等の開催		
概要	むつ市教育プランに沿ったよりよい教育環境を実現するために、小規模校の統廃合についてPTAや地域住民の理解・協力を得られるよう話し合いの場を設ける。		
計画	○大畑地区の正津川小学校及び二枚橋小学校について説明会を開催する。	実績	○保護者・住民説明会 ・正津川小学校 開催日：平成31年1月30日 参加者：15名 保護者：7人 地域住民：8人 ・二枚橋小学校 開催日：平成31年1月21日 参加者：10名 保護者：8人(全世帯) 地域住民：2人
予算	予算額	決算	決算額
	0 円		0 円

【成果】○二枚橋小学校の保護者及び地域住民より2021年度末（令和3年度末）を持って閉校することで同意していただいた。

【課題】○正津川小学校については、保護者、地域とも学校統合について合意に至らなかったの  
で引き続き、ねばり強く説明していく必要がある。

(5) 就学困難な児童生徒等に係る就学援助

事業名	要保護児童生徒援助事業		
概要	経済的な理由によって就学困難な児童生徒に対して修学旅行費を給付し就学の援助を図る。（生活保護受給世帯）		
計画	○対象者：14人 ○支給額：1,026,000円	実績	○対象者：13人 ○支給額：917,000円
予算	予算総額	決算	決算総額
	1,026,000 円		917,000 円
	(内訳) 児童分 225,000 円 生徒分 801,000 円		(内訳) 児童分 221,000 円 生徒分 696,000 円

事業名	準要保護児童生徒援助事業		
概要	経済的な理由によって就学困難な児童生徒に対して、学用品費等を給付し就学の援助を図る。		
計画	○対象者：488人 ○支給額：51,257,000円	実績	○対象者：476人 ○支給額：46,195,016円
予算	予算総額 51,257,000 円 (内訳) 学用品費 9,007,000 円 新入学学用品費 3,616,000 円 修学旅行費 9,729,000 円 校外活動費 451,000 円 給食費 28,454,000 円	決算	決算総額 46,195,016 円 (内訳) 学用品費 8,626,963 円 新入学学用品費 2,404,000 円 修学旅行費 7,837,861 円 校外活動費 241,502 円 給食費 27,084,690 円

事業名	医療的ケア児童生徒就学支援事業		
概要	医療的ケアを必要とする児童生徒の健康の維持・増進及び安全な学習環境の整備を図るため、訪問看護師の派遣による専門的な処置を行う。		
計画	○対象者：1人 ○事業額：1,280,000円	実績	○対象者：1人 ○事業額：1,062,050円
予算	予算総額 1,280,000 円 (内訳) 訪問看護委託料 1,280,000 円	決算	決算総額 1,062,050 円 (内訳) 訪問看護委託料 1,062,050 円

事業名	特別支援教育就学奨励事業		
概要	小中学校の特別支援学級へ就学する児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及、奨励を図ることを目的として奨励費を支給する。		
計画	○対象者：77人 ○支給額：3,716,634円	実績	○対象者：83人 ○支給額：3,715,749円
予算	予算総額 3,716,634 円 (内訳) 学用品費 570,470 円 新入学学用品費 352,000 円 修学旅行費 368,070 円 校外活動費 136,045 円 通学費 0 円 給食費 2,290,049 円	決算	決算総額 3,715,749 円 (内訳) 学用品費 588,811 円 新入学学用品費 260,600 円 修学旅行費 414,934 円 校外活動費 79,299 円 通学費 0 円 給食費 2,372,105 円

【成果】○今年度より、就学前児童に対し、準要保護の新入学学用品費を3月に支給し、小学校就学前の実益の高い時期に実施することができた。

【課題】○認定基準の拡大や支給費目の拡大に対する要望が市民及び市民団体より寄せられているので、市財政当局とも協議の上、引き続き検討していく必要がある。

(6) 学校評議員制度の充実

事業名	学校評議員の設置														
概要	学校の教育目標、教育方針、教育活動の実施、地域の連携、学校運営に地域の意見を反映させ、開かれた学校づくりを推進するために学校評議員を配置する。														
計画	○評議員数：73人 ○会議開催：66回（3回×22校）	実績	○評議員数：85人 ・任期：委嘱の日～平成31年3月31日 ○会議回数：63回												
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>822,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 評議員報酬</td> <td>220,000 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>602,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	822,000 円	(内訳) 評議員報酬	220,000 円	費用弁償	602,000 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>695,019 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 評議員報酬</td> <td>186,000 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>509,019 円</td> </tr> </table>	決算総額	695,019 円	(内訳) 評議員報酬	186,000 円	費用弁償	509,019 円
予算総額	822,000 円														
(内訳) 評議員報酬	220,000 円														
費用弁償	602,000 円														
決算総額	695,019 円														
(内訳) 評議員報酬	186,000 円														
費用弁償	509,019 円														

- 【成果】○各校とも、3～5人の学校評議員を任命し、ほとんどの学校で年3回の会議を持ち、評議員の意見を学校経営に反映させている。  
○関根小・中学校で学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を導入することができた。

- 【課題】○法律の改正により平成29年度より「学校運営協議会」の設置が教育委員会の努力義務となったことから、平成30年度から学校運営協議会制度の導入を進めているが、令和2年度には市内全小中学校で導入する方針であるため、広く周知していく必要がある。

(7) 幼稚園への就園奨励

事業名	私立幼稚園就学奨励費補助事業										
概要	幼稚園教育の振興を図る目的で、それぞれの世帯の所得に応じて、保育料等を減免措置した幼稚園設置者に対し、就園奨励費として補助する。										
計画	○対象者：4人 ○補助金額：340,600円	実績	対象者なし								
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>340,600 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 補助金</td> <td>340,600 円</td> </tr> </table>	予算総額	340,600 円	(内訳) 補助金	340,600 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算額</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 補助金</td> <td>0 円</td> </tr> </table>	決算額	0 円	(内訳) 補助金	0 円
予算総額	340,600 円										
(内訳) 補助金	340,600 円										
決算額	0 円										
(内訳) 補助金	0 円										

- 【成果】○平成30年度より市内全ての私立幼稚園が子ども子育て支援新制度に移行することとなったが、市外の就園奨励費対象私立幼稚園に通う者のために予算を確保したが対象者はいなかった。  
※本事業は幼児教育無償化制度の実施により、令和元年9月末をもって廃止となる。

(8) 奨学金制度の充実

事業名		奨学金貸付事業	
概要	当市に住所を有する者の子弟で高等学校又はそれと同等以上の学校に修学している者に対して、修学に必要な学費の一部を貸与し、人材の育成を図る。		
計画	○貸与 ・高校生：14人 2,520,000円 ・大学生等：133人 47,800,000円 ○返還 ・現年度分：42,855,000円 ・滞納分：24,983,000円	実績	○貸与 ・高校生：10人 1,800,000円 ・大学生等：115人 40,860,000円 ○返還 ・現年度分：41,452,500円 (※繰り上げ返還分を含む) ・滞納分：3,214,000円
予算	予算総額 95,895,000 円 (内訳) 委員報酬 65,000 円 費用弁償 111,000 円 貸付金 50,220,000 円 積立金 45,499,000 円	決算	決算総額 88,308,772 円 (内訳) 委員報酬 32,500 円 費用弁償 46,787 円 貸付金 42,660,000 円 積立金 45,569,485 円

事業名		次代を担うプラチナ人財育成プロジェクト（未来人財育成奨学金プロジェクト）	
概要	市内の高等学校から大学に進学し、医学を履修する課程を修学する者に対し、修学に必要な学費の一部を助成し、将来医師となる人材を育成するとともに、市の医師不足の解消及び市内の高等学校の学力の向上を図る。		
計画	○募集人数：3人 ○助成金額：1,500,000円 (1人当たり500,000円)	実績	○応募人数：1人 ○助成金額：500,000円
予算	予算総額 1,500,000 円 (内訳) 助成金 1,500,000 円	決算	決算総額 500,000 円 (内訳) 助成金 500,000 円

【成果】○市内高等学校から、医学部医学科へ進学した者がおり、助成金を交付することができた。

【課題】○他の制度と併用している方が多いため、国や県、他自治体の動向を注視し、給付型奨学金の創設を含め奨学金制度の見直しについて調査研究していく必要がある。  
 ○経済的理由により進学を断念することがないように、市内の中学校及び高等学校の生徒や保護者、学校関係者に対して十分に制度を周知していく必要がある。

(9) 学校保健の充実

事業名		健康診断委託事業	
概要	学校保健安全法の規定により、当該児童生徒並びに教職員（県費）の健康管理及び健康維持のために健康診断を毎年定期に実施する。		
計画	○対象児童生徒数：4,101人 ○対象教職員数：461人	実績	○受診児童生徒数：4,070人 ○受診教職員数：304人
予算	予算総額 8,407,906 円 (内訳) 委託料 尿検査 738,180 円 心電図検査 2,022,000 円 貧血検査 507,384 円 教職員健診 4,934,620 円 教職員ストレスチェック 205,722 円	決算	決算総額 7,603,532 円 (内訳) 委託料 尿検査 736,560 円 心電図検査 1,974,000 円 貧血検査 486,648 円 教職員健診 4,201,076 円 教職員ストレスチェック 205,248 円

事業名		学校医委託事業	
概要	学校における児童生徒及び教職員の健康の保持増進を図るため各種健康診断や健康相談業務を行うため、学校保健安全法の規定に基づき、産業医、学校医及び学校歯科医並びに学校薬剤師を委嘱する。		
計画	○学校医 ・児童生徒400人以下 @226,000円×13人 ・児童生徒401人以上700人以下 @293,800円×12人 ・児童生徒701人以上 @339,000円×1人 ○学校歯科医 ・児童生徒数500人以下 @224,000円×15人 ・児童生徒数501人以上 @291,200円×4人 ○学校薬剤師 @157,000円×22人 ○産業医 ・教職員数50人以上 @360,000円×1人 ○眼科耳鼻科医 (川内・大畑・脇野沢検診) ・眼科医(大畑) @200,000円×1人 ・眼科医(川内・脇野沢) @100,000円×2人 ・耳鼻科医(大畑) @200,000円×1人 ・耳鼻科医(川内・脇野沢) @100,000円×2人	実績	○学校医 ・児童生徒400人以下 @226,000円×16人 ・児童生徒401人以上700人以下 @293,800円×10人 ・児童生徒701人以上 @339,000円×0人 ○学校歯科医 ・児童生徒数500人以下 @224,000円×16人 ※年度途中退任1名：@168,000円 ・児童生徒数501人以上 @291,200円×2人 ○学校薬剤師 @157,000円×22人 ○産業医 ・教職員数50人以上 @360,000円×1人 ○眼科耳鼻科医 (川内・大畑・脇野沢検診) ・眼科医(大畑) @200,000円×1人 ・眼科医(川内・脇野沢) @100,000円×2人 ・耳鼻科医(大畑) @200,000円×1人 ・耳鼻科医(川内・脇野沢) @100,000円×2人
予算	予算総額 15,761,800 円 (内訳) 委託料 学校医 6,757,400 円 学校歯科医 4,390,400 円 学校薬剤師 3,454,000 円 産業医 360,000 円 眼科耳鼻科医 800,000 円	決算	決算総額 15,502,400 円 (内訳) 委託料 学校医 6,554,000 円 学校歯科医 4,334,400 円 学校薬剤師 3,454,000 円 産業医 360,000 円 眼科耳鼻科医 800,000 円

事業名	学校災害児童生徒医療費給付事業		
概要	保護者の同意を得て児童生徒との間に災害共済給付契約を締結し、学校管理下の災害に対して児童生徒に当該医療費を給付する。		
計画	○日本スポーツ振興センター 災害共済掛金 ・一般： 945円 ・準要保護： 715円 ・要保護： 55円	実績	○日本スポーツ振興センター災害共済 ・加入者数： 4,070人 ・災害発生件数： 418件 ・医療費給付額： 3,903,366円
予算	予算総額 3,765,235 円 (内訳) 負担金 一般 3,359,475 円 準要保護 378,945 円 要保護 3,190 円 転入者分 23,625 円	決算	決算総額 3,771,155 円 (内訳) 負担金 一般 3,696,840 円 準要保護 70,070 円 要保護 3,300 円 中途加入者 945 円

事業名	学校保健会補助事業		
概要	学校保健安全教育を推進し、地域社会の協力を得て心身ともに健全な児童、生徒の育成に寄与することを目的としたむつ市学校保健会に協賛する。		
計画	○負担金 ・むつ市学校保健会 20,000円 ・むつ下北学校保健会 141,670円	実績	○負担金 ・むつ市学校保健会 20,000円 ・むつ下北学校保健会 141,670円
予算	予算総額 161,670 円 (内訳) 補助金 161,670 円	決算	決算総額 161,670 円 (内訳) 補助金 161,670 円

事業名	学校災害入院補償事業		
概要	児童生徒が学校管理下において発生した事故で負傷し入院した場合に、当該児童生徒へ入院補償保険金（見舞金）を支払う。		
計画	○入院日数別の補償金額及び想定件数 ・15日以下：10,000円×10件 ・16日以上30日以下：20,000円×5件	実績	○補償金の支給件数 ・15日以下：10,000円×3件
予算	予算総額 200,000 円 (内訳) 補償補填 200,000 円	決算	決算総額 30,000 円 (内訳) 補償補填 30,000 円

【成果】○学校保健会事業における研修会にて、歯科から取り組む健康長寿について講演会を行い、小・中学校時代にすべきことについて学ぶ機会となり、有意義なものとなった。

【課題】○改正労働安全衛生法に基づくストレスチェックについて、対象校の教職員に対し行ったが、回答実施率が86.8%となっており、未実施の教職員もみられたことから、100%となるよう、働きかけが必要である。また、高ストレスと判定された者も数名いたことから、産業医（共同実施者）による事後指導も促していきたい。

平成30年度 肥満傾向児数及び肥満傾向児出現率

		単位	小 学 校							中 学 校				
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	
男 子	むつ市	受検者数	210	253	198	247	208	226	1,342	237	225	268	730	
		軽肥満 (肥満度20%以上30%未満)	7	17	18	25	18	14	99	24	9	9	42	
		中等度肥満(肥満度30%以上50%未満)	6	17	12	20	20	17	92	17	19	18	54	
		高度肥満 (肥満度50%以上)	4	10	3	7	5	4	33	7	8	13	28	
		肥満計	17	44	33	52	43	35	224	48	36	40	124	
		肥満傾向児出現率	8.10	17.39	16.67	21.05	20.67	15.49	16.69	20.25	16.00	14.93	16.99	
			%	青森県肥満傾向児出現率							14.88 13.06 10.86			
				全国肥満傾向児出現率							10.60 8.73 8.36			
	女 子	むつ市	受検者数	192	220	201	214	213	238	1,278	222	228	253	703
			軽肥満 (肥満度20%以上30%未満)	11	17	10	17	9	15	79	20	14	22	56
中等度肥満(肥満度30%以上50%未満)			5	10	10	15	12	17	69	14	10	13	37	
高度肥満 (肥満度50%以上)			1	3	3	2	1	4	14	6	4	3	13	
肥満計			17	30	23	34	22	36	162	40	28	38	106	
肥満傾向児出現率			8.85	13.64	11.44	15.89	10.33	15.13	12.68	18.02	12.28	15.02	15.08	
		%	青森県肥満傾向児出現率							11.07 10.64 12.15				
			全国肥満傾向児出現率							8.45 7.37 7.22				

※出典：平成30年度学校保健調査、むつ市学校保健会報第41号

(注) 肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者である。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100(\%)$$

(10) 学校給食の充実

事業名	学校給食管理事業		
概要	共同調理場3施設、単独調理場10施設において「安全・安心」な給食を提供するため、学校給食運営及び給食施設の維持管理を行う。		
計画	○直営施設の共同調理場2施設、単独調理場9施設の維持管理及び共同調理場1施設の調理・運搬業務委託を行い、市内小中学校22校に「安全・安心」な給食を提供を行う。	実績	○直営施設の共同調理場2施設、単独調理場9施設の維持管理及び共同調理場1施設の調理・運搬業務委託を行い、市内小中学校22校に「安全・安心」な給食を提供した。
予算	予算総額 137,578,000 円 (内訳) 賃金 47,875,000 円 需用費 19,155,000 円 役務費 2,386,000 円 委託料 68,096,000 円 負担金 40,000 円 公課費 26,000 円	決算	決算総額 137,259,815 円 (内訳) 賃金 48,767,578 円 需用費 18,703,825 円 役務費 2,096,231 円 委託料 67,627,481 円 負担金 39,500 円 公課費 25,200 円

事業名		学校給食設備整備事業	
概要	「安全・安心」な学校給食を提供するため、老朽化や耐用年数の超過した調理機器・用具の修繕又は購入をとおして調理環境の整備を図る。		
計画	○現有機器の修繕及び点検・調整等 ○老朽機器の更新	実績	○現有機器の修繕及び点検・調整等 ・修繕 61件 3,342,083円 ・点検・調整等 7件 206,712円 ○老朽機器の更新 12件 2,811,887円
予算	予算総額 5,194,000 円 (内訳) 需用費 2,295,000 円 役務費 327,000 円 備品購入費 2,572,000 円	決算	決算総額 6,360,682 円 (内訳) 需用費 3,342,083 円 役務費 206,712 円 備品購入費 2,811,887 円

- 【成果】○児童生徒への安全・安心な給食を提供するために、安全管理及び衛生管理に努めた。  
 ○調理作業従事員の衛生管理の徹底を行い、食中毒等の発生予防を行った。  
 ○耐用年数が過ぎて故障が多い厨房機器を更新し、給食の安定提供に努めた。

- 【課題】○各調理施設にある機器は、耐用年数が過ぎた機器が多いため故障が多く、修繕費が嵩む傾向にあるため、給食の安定した提供のためにも老朽機器の更新を計画的に行っていく必要がある。  
 ○ノロウイルス等による食中毒防止のため、調理場及び学校内での衛生管理の維持に努めているが、老朽化した調理施設が多く、衛生環境の維持が困難になってきている状況である。  
 ○近年、食物アレルギーを有する児童・生徒が多くなっており、事故防止に十分注意して給食を調理し提供しているが、独立した調理スペースを確保できず、アレルギー対策としては十分とは言えない状況であり、また衛生環境維持の観点からも新調理場の建設等を検討する必要がある。  
 ○将来ビジョンとして給食センター方式への移行が考えられ、調理方法や配送方法などの効率化を図ることで、1ないし2ヶ所の調理場に集約できることから、給食施設の抜本的な見直し作業を速やかに行い、整備に向けて取り組まなければならない。

## 2 生涯学習課

### 【重点項目】

- (1) 生涯学習の推進
- (2) 学校・家庭・地域の連携による教育活動の推進
- (3) 社会教育施設の機能充実
- (4) 芸術・文化活動の奨励と振興
- (5) 郷土の文化遺産の保護・保存と活用

### ■ 重点項目の点検（平成30年度の具体的な取組状況） ■

#### (1) 生涯学習の推進

事業名		社会教育委員の設置	
概要	社会教育法第15条1項の規定に基づき、社会教育に関する諮問に対して意見を述べ、諸計画の立案を行うため必要な研究調査を行い、教育委員会に助言することができる社会教育委員を配置する。平成30年度は全国大会が青森県で行われるため例年開催される県大会と下北地区研究大会は中止となる。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 委員定数：13人以内</li> <li>○ 任期：2年</li> <li>○ 会議               <ul style="list-style-type: none"> <li>・市会議</li> <li>・地区社会教育委員連絡協議会</li> <li>・県関連会議</li> <li>・全国大会関連会議</li> </ul> </li> <li>○ 青森県社会教育委員連絡協議会及び下北地区社会教育委員連絡協議会の構成団体として活動する。</li> <li>○ 委員の資質向上のため、各種研究会へ参加する。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 配置：13人</li> <li>○ 任期：平成29年10月1日～令和元年9月30日</li> <li>○ 会議               <ul style="list-style-type: none"> <li>・市会議：1回</li> <li>・地区社会教育委員連絡協議会：2回</li> <li>・県関連会議：4回</li> <li>・全国大会関連会議：2回</li> </ul> </li> <li>○ 第60回全国社会教育研究会青森大会               <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年10月26日開催</li> <li>むつ下北地区第5分科会</li> <li>テーマ『地域を元気にするアクティブシニア～シニア、プレシニア世代が子ども達と共につくる地域の未来について考える～』</li> </ul> </li> </ul>
予算	予算総額 810,000 円 (内訳) 報酬 455,000 円 費用弁償 259,000 円 消耗品 65,000 円 負担金 31,000 円	決算	決算総額 420,705 円 (内訳) 報酬 234,000 円 費用弁償 125,705 円 消耗品 30,000 円 負担金 31,000 円

事業名		社会教育指導員による学習支援	
概要	むつ市社会教育指導員に関する規則に基づき、社会教育の振興を図るため、特定分野（青少年・成人教育）についての直接指導及び学習相談、社会教育関係団体の育成等を行う目的で、社会教育指導員を配置する。		
計画	○社会教育指導員を1人配置する。	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会教育指導員の配置：1人               <ul style="list-style-type: none"> <li>・任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日</li> <li>・市内社会教育団体の情報収集</li> <li>・生涯学習事業の自然観察会を企画し、実施した。</li> <li>・学習相談への対応</li> <li>・「むつ市社会教育行政」の作成</li> </ul> </li> </ul>
予算	予算総額 1,981,000 円 (内訳) 報酬 1,556,000 円 費用弁償 425,000 円	決算	決算総額 1,976,038 円 (内訳) 報酬 1,555,200 円 費用弁償 420,838 円

事業名	成人式の開催																										
概要	二十歳を迎える若者を祝福し、将来を担う市民としての自覚を促す。																										
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対象：平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれの市内在住者及び市外在住の参加希望者</li> <li>○ 対象者数：581人</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実施日：平成31年1月13日</li> <li>○ 参加者：413人</li> <li>○ 内 容：アトラクション <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近川保育園による和太鼓</li> <li>・ むつ女声合唱団による合唱</li> <li>・ 選挙管理委員会による模擬選挙</li> </ul> </li> </ul>																								
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">799,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報 償 費</td> <td style="text-align: right;">457,000 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">70,000 円</td> </tr> <tr> <td>消 耗 品</td> <td style="text-align: right;">186,000 円</td> </tr> <tr> <td>役 務 費</td> <td style="text-align: right;">82,000 円</td> </tr> <tr> <td>使 用 料</td> <td style="text-align: right;">4,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	799,000 円	(内訳) 報 償 費	457,000 円	費用弁償	70,000 円	消 耗 品	186,000 円	役 務 費	82,000 円	使 用 料	4,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">634,553 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報 償 費</td> <td style="text-align: right;">392,544 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>消 耗 品</td> <td style="text-align: right;">181,421 円</td> </tr> <tr> <td>役 務 費</td> <td style="text-align: right;">60,588 円</td> </tr> <tr> <td>使 用 料</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> </table>	決算総額	634,553 円	(内訳) 報 償 費	392,544 円	費用弁償	0 円	消 耗 品	181,421 円	役 務 費	60,588 円	使 用 料	0 円
予算総額	799,000 円																										
(内訳) 報 償 費	457,000 円																										
費用弁償	70,000 円																										
消 耗 品	186,000 円																										
役 務 費	82,000 円																										
使 用 料	4,000 円																										
決算総額	634,553 円																										
(内訳) 報 償 費	392,544 円																										
費用弁償	0 円																										
消 耗 品	181,421 円																										
役 務 費	60,588 円																										
使 用 料	0 円																										

事業名	あおもり県民カレッジ情報の提供		
概要	いつでも、どこでも、自分のペースで学ぶことができるあおもり県民カレッジの単位認定講座の情報提供を行い、市民が継続して学習できるよう支援する。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あおもり県民カレッジと連携し、カレッジ登録の学生と併せて、市民に幅広く学習機会を提供する。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広報むつやチラシ等で市民に広く周知した。</li> <li>○「まさかり学友会」と事業での連携を図った。</li> <li>○認定講座：1講座 参加者：80人</li> </ul>
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	放送大学むつ校の情報提供、利用充実にに向けた講演会の支援		
概要	むつ市立図書館内にある「放送大学青森学習センターむつ校」の利用が促進されるよう広報等に努め、市民の学習意欲の向上を図る。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○放送大学について市民へ周知する。</li> <li>○公開講演会の開催。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広報むつ等による放送大学入学生の募集。むつ校利用者数：延べ24人</li> <li>○公開講演会（むつ市立図書館） <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年6月23日</li> <li>演題「下北半島の民俗」</li> <li>参加者：80人</li> </ul> </li> <li>○あおもり県民カレッジ単位認定講座</li> </ul>
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	自然観察会の開催		
概要	季節毎の自然の営みを観察することで、市民がふるさとの豊かな自然や新たな魅力を知る機会を提供する。		
計画	○季節に応じた自然観察会を年4回開催する。	実績	○春：水源池公園自然観察 平成30年5月12日 参加者：20人 ○夏：夏の夜の星座観察（悪天候で中止） 平成30年8月24日（申込者20人） ○秋：釜臥山の自然観察（悪天候で中止） 平成30年10月2日（申込者30人） ○冬：川内川越冬する野鳥観察 平成31年1月20日 参加者：34人
予算	予算総額 39,000 円 (内訳) 報償費 38,000 円 費用弁償 1,000 円	決算	決算総額 30,000 円 (内訳) 報償費 30,000 円 費用弁償 0 円

- 【成果】○第60回全国社会教育研究会が青森市で開催され、下北地区社会教育委員、下北教育事務所と協力しあい、当地区に割り当てられた第5分科会の運営を果たすことができた。
- 成人式は、スムーズな進行に努めると共に、写真共有アプリケーションであるインスタグラムの撮影エリア開設など、新成人の感覚に沿うような試みができた。

- 【課題】○2022年4月民法改正で成人年齢が引き下げられることにより、今後の成人式の在り方を検討するため令和元年度にアンケート調査を実施する。



平成31年 むつ市成人式



水源池公園自然観察会の様子

(2) 学校・家庭・地域の連携による教育活動の推進

事業名	放課後子ども教室推進事業		
概要	<p>文部科学省の「放課後子ども教室推進事業」と厚生労働省の「放課後児童健全育成事業（こどもみらい部所管「なかよし会」）」で構成される「放課後子ども総合プラン」に基づき実施。                  放課後子ども教室では、全ての子どもたちを対象に、安全で健やかな居場所作りの推進を目的に、地域の大人が放課後等に子どもたちを見守る体制をつくる。</p>		
計画	<p>○年に2回、事業計画の策定やなかよし会との情報交換の場として、「むつ地域放課後子どもプラン運営委員会」を開催する。                  ○各教室ごとにコーディネーターと教育活動サポーターを配置し、事業を実施する。                  ○費用負担：（国1/3、県1/3、市1/3）</p>	実績	<p>○運営委員会：委員11人                  会議開催2回                  ○子ども教室数：4教室                  ○コーディネーターの配置：4人                  ○教育活動サポーターの登録：22人                  任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日                  ○内容：スポーツ、畑づくり、読み聞かせ、工作等                  ○子ども教室開催回数：437回                  ○参加者数：延べ5,186人</p>
予算	<p>予算総額 4,222,000 円                  (内訳) 報償費 3,834,000 円                  費用弁償 159,000 円                  需要費 182,000 円                  役務費 47,000 円</p>	決算	<p>決算総額 2,879,560 円                  (内訳) 報償費 2,642,260 円                  費用弁償 106,985 円                  需要費 95,465 円                  役務費 34,850 円                  ※決算総額のうち1,919,000円は県補助額</p>

【成果】○地域の方に、コーディネーターおよび教育活動サポーターとして関わっていただき、多様な活動を実施することができた。子ども達は異年齢との活動を通し、何事にも積極的にチャレンジする姿勢がうかがえた。

【課題】○コーディネーター、教育活動サポーターの確保が難しいことから、広く募集活動等を行い、人員の確保に努めたが、今後も厳しい状態となることから募集活動に力を入れていきたい。



放課後子ども教室 野菜栽培の様子



放課後子ども教室 市役所見学会の様子

(3) 社会教育施設の機能充実

事業名		むつ市海と森ふれあい体験館の管理・運営	
概要	<p>恵まれた自然環境の中で、市民の生涯学習や子ども達の体験学習の場として活用しながら、地域の情報発信に寄与することを目的に施設を運営する。          指定管理制度を導入し、質の高い事業内容と利用者の増加を図り、安定した施設運営を目指す。</p>		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 貝についての常設展示、その他企画展示</li> <li>○ 海、川の生物展示</li> <li>○ 陸奥湾のイルカとジオパーク</li> <li>○ 親子、海の自然学校の開催</li> <li>○ 親子、山の自然学校の開催</li> <li>○ 海の自然観察指導員養成講座の開催</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山口和雄氏所蔵貝殻コレクションの常設展示、その他企画展示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・常設：世界の貝殻約100種</li> <li>・企画：生きた化石ナマコ展</li> </ul> </li> <li>○ 海、川の生物展示               <ul style="list-style-type: none"> <li>・むつ湾の生きもの</li> <li>・ふるさとの川の生きもの</li> <li>・海の生きものの進化を知ろう</li> </ul> </li> <li>○ むつ湾のイルカの生態を紹介するパネル展示と動画上映、「夢の平成号」イルカウォッチングコース乗船者数 872名               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジオパークのパネル展示</li> </ul> </li> <li>○ 親子、海の自然学校               <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月11日～12日 参加者：12名</li> <li>・8月18日～19日 参加者：13名</li> </ul> </li> <li>○ 親子、山の自然学校               <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月26日（荒天中止）</li> </ul> </li> <li>○ 海の自然観察指導員養成講座 カヌー、シュノーケリング、スキューバダイビング実技、救急蘇生法講習他               <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月 2日 参加者：2名</li> <li>・9月15日 参加者：4名</li> <li>・9月16日 参加者：1名</li> </ul> </li> <li>○ 施設利用者数：7,667名</li> <li>○ 指定管理者 NPO法人シェルフォレスト川内 指定期間 平成30年4月1日～令和3年3月31日</li> </ul>
予算	<p>予算総額 15,804,000 円</p> <p>(内訳) 委託料 15,538,000 円</p> <p>備品購入費 266,000 円</p>	決算	<p>決算総額 13,677,000 円</p> <p>(内訳) 委託料 13,404,000 円</p> <p>備品購入費 273,000 円</p>

事業名		むつ市下北自然の家の管理・運営																					
概要	<p>豊かな自然環境の中で、集団宿泊生活、野外活動、自然体験活動等をとおして、青少年の心身と調和のとれた健全な育成を図ると共に、市民の生涯学習活動の振興に資することを目的とする施設運営をする。</p> <p>指定管理制度を導入し、質の高い事業内容と利用者の増加を図り、安定した施設運営を目指す。</p>																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催事業の実施</li> <li>○ 自主事業の実施</li> <li>○ 受入事業の実施</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主催事業実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 23事業 参加者：延べ517人</li> <li>【主な事業】</li> <li>・ 大人のフィールド・ウォッチング</li> <li>・ わんぱくジュニアパワーアップ 作戦</li> </ul> </li> <li>○ 自主事業実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9事業 参加者：延べ435人</li> <li>【主な事業】</li> <li>・ 黒森山登山</li> <li>・ 体感するジオパーク</li> </ul> </li> <li>○ 受入事業実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 147事業 参加者：延べ7,947人</li> <li>【主な受入】</li> <li>・ ジオガイド認定講座</li> <li>・ 赤十字高校部会</li> </ul> </li> <li>○ その他利用者：延べ 1,608人</li> <li>○ 施設利用者：延べ10,507人</li> <li>○ 指定管理者 (財)むつ市教育振興会 指定期間 平成29年4月1日～令和2年3月31日</li> </ul>																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">82,959,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 修繕料</td> <td style="text-align: right;">405,000 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">82,314,000 円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">240,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	予算総額	82,959,000 円	(内訳) 修繕料	405,000 円	委託料	82,314,000 円	備品購入費	240,000 円		円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">83,509,236 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 修繕料</td> <td style="text-align: right;">750,276 円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td style="text-align: right;">258,120 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">82,314,000 円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">186,840 円</td> </tr> </table>	決算総額	83,509,236 円	(内訳) 修繕料	750,276 円	手数料	258,120 円	委託料	82,314,000 円	備品購入費	186,840 円
予算総額	82,959,000 円																						
(内訳) 修繕料	405,000 円																						
委託料	82,314,000 円																						
備品購入費	240,000 円																						
	円																						
決算総額	83,509,236 円																						
(内訳) 修繕料	750,276 円																						
手数料	258,120 円																						
委託料	82,314,000 円																						
備品購入費	186,840 円																						

【成果】○下北自然の家は、目標であった利用者数の1万人越えを果たした。これは、ホームページの更新やPR方法の工夫等による取り組みの成果である。

○むつ市海と森ふれあい体験館の運営については、地元小学生の研究成果が学会で発表されるなど、質の高い学習成果が形となって現われた。

【課題】○むつ市海と森ふれあい体験館では、天候に左右されない屋内施設事業の展開が課題である。

(4) 芸術・文化活動の奨励と振興

事業名		むつ市文化賞・文化奨励賞受賞者作品展示	
概要	市文化賞・文化奨励賞受賞者の作品を展示し、その功績を広く市民に紹介するとともに、市民に芸術や文化の魅力、楽しさに触れる機会を提供する。		
計画	○市文化賞・文化奨励賞受賞者の作品紹介展を開催する。	実績	○市文化賞・文化奨励賞受賞者作品展示会 ・期間：平成30年11月4日～11月11日 ・会場：北の防人大湊 式番館
予算	予算総額 96,000 円 (内訳) 報償費 55,000 円 消耗品費 34,000 円 手数料 7,000 円	決算	決算総額 35,918 円 (内訳) 報償費 27,500 円 消耗品費 5,394 円 手数料 3,024 円

事業名		東京藝術大学出身演奏家による芸術鑑賞教室	
概要	子どもたちと当市にゆかりのある東京藝術大学学長特命 佐野 靖氏率いる演奏家との音楽交流をとおして、健やかな成長と音楽・芸術・文化への関心を高める。		
計画	○演奏家が学校訪問し、児童生徒の前で生の演奏を披露する。	実績	○佐野教授、演奏家4名（ピアノ、フルート、ヴァイオリン、津軽三味線） ○平成30年7月10日 ・苫生小学校 ・大湊中学校 ○平成30年7月11日 ・大畑小学校、正津川小学校、二枚橋小学校（3校合同開催）
予算	予算総額 556,000 円 (内訳) 報償費 210,000 円 費用弁償 333,000 円 需要費 13,000 円	決算	決算総額 562,090 円 (内訳) 報償費 210,000 円 費用弁償 344,760 円 需要費 7,330 円



東京藝術大学出身演奏家による芸術鑑賞教室の様子

事業名		むつ市文化団体等支援事業	
概要	市内の芸術文化団体（33団体）で組織され、相互の交流と芸術文化活動の振興を目的に市民文化祭を開催している「むつ市文化団体協議会」に補助金を交付するとともに、「第九の会」など団体独自の発表会や演奏会等の活動を展開している文化芸術団体活動の支援を行う。		
計画	○「市民文化祭」などの事業に対して会場費助成や活動費の補助を行う。	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○むつ市文化団体協議会の事業への補助 74,000円</li> <li>○下北文化会館会場使用料負担 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第49回むつ市民文化祭 平成30年11月2日～11日、17日 (助成額：2,275,890円)</li> <li>・「第九」演奏会 平成30年12月1日 リハーサル 平成30年12月2日 演奏会当日 (助成額：666,900円)</li> </ul> </li> <li>※下北文化会館会場使用料は、市財務部財務課で予算措置</li> <li>○共催・後援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・共催承認 4件</li> <li>・後援承認 13件</li> <li>・協賛承認 1件</li> </ul> </li> </ul>
予算	予算総額 74,000 円 (内訳) 補助金 74,000 円	決算	決算総額 74,000 円 (内訳) 補助金 74,000 円

- 【成果】**○文化賞・文化奨励賞受賞者の活動や作品を紹介する展示会を開催し、その功績を広く知らせることができた。また、市民がその優れた作品等を鑑賞することで、市の芸術文化の振興に寄与した。
- 東京藝術大学で学び、全国レベルのコンクールで上位入賞した方の演奏を小中学生が鑑賞することで、芸術・文化への関心を高めるきっかけとなった。
- 【課題】**○市民文化祭の入場者数は年々減少傾向にあることから、創意工夫により集客の増加を図るため主催団体と協議し、第50回市民文化祭ではオープニングセレモニーやステージ発表等を追加することとした。

(5) 郷土の文化遺産の保護・保存と活用

事業名		文化財保護審議会を設置																					
概要	文化財保護法第190条第1項、及びむつ市文化財保護条例第4条の規定に基づき、むつ市文化財保護審議会を設置し、当市における文化財の保存及び活用に資する。また、下北地方文化財審議委員連絡協議会も運営し、下北管内全域の文化財保護に資する。																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○委員について <ul style="list-style-type: none"> <li>・定数：15人以内</li> <li>・任期：2年</li> </ul> </li> <li>○会議の開催：年2回</li> <li>○下北地方文化財審議委員連絡協議会(下文審)の活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会：年1回</li> <li>・研修会：年2回</li> </ul> </li> <li>※事務局：生涯学習課</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○委員について <ul style="list-style-type: none"> <li>委員：14人</li> <li>任期：平成29年12月1日～令和元年11月30日</li> </ul> </li> <li>○文化財保護審議会会議：2回開催</li> <li>○笏谷石製石造物の見学会 <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者：8人</li> </ul> </li> <li>○下文審総会、前期研修会(むつ市) <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者：12人(うち、1名が講師)</li> </ul> </li> <li>○下文審後期研修会(佐井村) <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者：11人(うち、1名発表者)</li> </ul> </li> </ul>																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">764,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">410,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">323,000 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">14,000 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">17,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	764,000 円	(内訳) 報酬	410,000 円	旅費	323,000 円	需用費	14,000 円	負担金	17,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">573,883 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">292,500 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">253,383 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">11,000 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">17,000 円</td> </tr> </table>	決算総額	573,883 円	(内訳) 報酬	292,500 円	旅費	253,383 円	需用費	11,000 円	負担金	17,000 円
予算総額	764,000 円																						
(内訳) 報酬	410,000 円																						
旅費	323,000 円																						
需用費	14,000 円																						
負担金	17,000 円																						
決算総額	573,883 円																						
(内訳) 報酬	292,500 円																						
旅費	253,383 円																						
需用費	11,000 円																						
負担金	17,000 円																						

事業名		民俗芸能の保存と伝承活動の支援	
概要	民俗芸能の伝承団体等に対し、保存、伝承活動に関する助成金等の情報を提供し活動を支援する。		
計画	○各団体に対し、保存、伝承活動に関わる補助及び助成金に関する情報を提供し、活動を支援する。	実績	○財団等助成金情報の提供 7件
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	文化財収蔵庫の管理・運営																																																										
概要	市内2ヶ所の文化財収蔵庫について、施設及び収蔵品の適正な管理（収蔵品の状態、所在確認と清掃等）に務める。 未整理の収蔵品に関しては調査、整理、データベース化等を行い、むつ地区においては重要文化財指定品を収蔵しているため、施設管理人を配置する。																																																										
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設管理人を1人配置する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ化作業（計測、写真撮影）、収集、管理</li> </ul> </li> <li>○整理人夫による所在確認、清掃作業の実施</li> <li>○収蔵品の適正な保管のための燻蒸業務委託の実施</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設管理人：1人（臨時職員） <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料寄贈受理：2件</li> <li>・資料貸出：5件</li> <li>・写真提供：4件</li> </ul> </li> <li>○整理人夫作業（3人）</li> <li>○収蔵品（一部）燻蒸業務委託</li> <li>○その他見学受入：21組 151人</li> <li>○川内公民館まつりにおける、川内地区収蔵品の展示</li> </ul>																																																								
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">6,064,000</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 賃金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,663,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">217,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>電気料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,594,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>水道料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">160,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">291,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,139,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	予算総額		6,064,000	円	(内訳) 賃金		1,663,000	円	消耗品費		217,000	円	電気料		1,594,000	円	水道料		160,000	円	役務費		291,000	円	委託料		2,139,000	円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">5,338,683</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 賃金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,636,038</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">189,124</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>電気料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,385,138</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>水道料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">161,184</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">284,559</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,682,640</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	決算総額		5,338,683	円	(内訳) 賃金		1,636,038	円	消耗品費		189,124	円	電気料		1,385,138	円	水道料		161,184	円	役務費		284,559	円	委託料		1,682,640	円
予算総額		6,064,000	円																																																								
(内訳) 賃金		1,663,000	円																																																								
消耗品費		217,000	円																																																								
電気料		1,594,000	円																																																								
水道料		160,000	円																																																								
役務費		291,000	円																																																								
委託料		2,139,000	円																																																								
決算総額		5,338,683	円																																																								
(内訳) 賃金		1,636,038	円																																																								
消耗品費		189,124	円																																																								
電気料		1,385,138	円																																																								
水道料		161,184	円																																																								
役務費		284,559	円																																																								
委託料		1,682,640	円																																																								

事業名	「北の防人大湊 式番館」の管理・運営																																																										
概要	平成30年度から北の防人大湊エリアを北の防人施設経営室で一括管理することになったことから、当課では自主事業を開催し、北の防人大湊式番館の活用を図る。 また、歴史や自然に親しんでもらうため、説明案内するガイドを養成するとともに、ガイドの拠点施設として活動を支援に努める。																																																										
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主事業の企画、実施</li> <li>○ガイド養成講座の開講</li> <li>○ガイド活動団体の支援</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主事業の実施：3回 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大湊ネブタ展</li> <li>・報告1 北の防人活動報告</li> <li>・報告2 四季の自然観察会</li> </ul> </li> <li>○ガイド養成講座の開催：受講5人（うち4人登録）</li> <li>○ガイド活動団体の支援（活動保険17人分、活動に必要な物品の購入等）</li> <li>○総合的な学習に伴うジュニアガイド養成講座とその活動として市民の皆さんをガイドするツアーの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施校：大湊小学校</li> <li>・ツアー参加者：50人</li> </ul> </li> </ul>																																																								
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">547,000</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">50,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td></td> <td style="text-align: right;">100,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">200,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">178,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">16,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	予算総額		547,000	円	(内訳) 報償費		50,000	円	費用弁償		100,000	円	消耗品費		200,000	円	印刷製本費		178,000	円	食糧費		3,000	円	役務費		16,000	円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">405,838</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">40,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">200,886</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">142,452</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">22,500</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	決算総額		405,838	円	(内訳) 報償費		40,000	円	費用弁償		0	円	消耗品費		200,886	円	印刷製本費		142,452	円	食糧費		0	円	役務費		22,500	円
予算総額		547,000	円																																																								
(内訳) 報償費		50,000	円																																																								
費用弁償		100,000	円																																																								
消耗品費		200,000	円																																																								
印刷製本費		178,000	円																																																								
食糧費		3,000	円																																																								
役務費		16,000	円																																																								
決算総額		405,838	円																																																								
(内訳) 報償費		40,000	円																																																								
費用弁償		0	円																																																								
消耗品費		200,886	円																																																								
印刷製本費		142,452	円																																																								
食糧費		0	円																																																								
役務費		22,500	円																																																								

事業名		自然調査事業																					
概要	むつ市における貴重な動植物を継続調査することにより、生態系や希少生物の生息を把握する。また、その調査について文化財調査報告にまとめ情報発信する。																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種調査の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・芦崎調査：5回</li> <li>・釜臥山周辺調査</li> </ul> </li> <li>○文化財調査報告第48集の刊行</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種調査の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・芦崎調査：5回</li> <li>・釜臥山周辺調査：2回</li> </ul> </li> <li>○文化財調査報告第48集300部刊行</li> </ul>																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">873,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td style="text-align: right;">333,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">10,000 円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">519,000 円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td style="text-align: right;">11,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	873,000 円	(内訳) 報償費	333,000 円	消耗品費	10,000 円	印刷製本費	519,000 円	食糧費	11,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">542,894 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td style="text-align: right;">159,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">25,181 円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">349,920 円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td style="text-align: right;">8,793 円</td> </tr> </table>	決算総額	542,894 円	(内訳) 報償費	159,000 円	消耗品費	25,181 円	印刷製本費	349,920 円	食糧費	8,793 円
予算総額	873,000 円																						
(内訳) 報償費	333,000 円																						
消耗品費	10,000 円																						
印刷製本費	519,000 円																						
食糧費	11,000 円																						
決算総額	542,894 円																						
(内訳) 報償費	159,000 円																						
消耗品費	25,181 円																						
印刷製本費	349,920 円																						
食糧費	8,793 円																						

事業名		文化財保護関連事業、天然記念物保護関連事業																																					
概要	地域の貴重な文化財を後世に伝承すべく、各種調査、保護管理に努め、普及啓発を図る。また天然記念物について、文化財保護法の規定に基づく各種手続きを行いつつ、地域の実情を考慮した対応に努める。																																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業者等の遺跡照会に対する窓口対応</li> <li>・遺跡内で開発行為が行われる場合及び遺跡外でも大規模開発等が行われる場合の事前協議を実施</li> <li>・状況に応じて予備調査(現場確認、踏査、試掘確認調査等)を実施する。</li> <li>・普及啓発事業として、青森県埋蔵文化財調査センター、青森県考古学会と連携し、遺物展示会、公開講座を開催</li> </ul> </li> <li>○文化財パトロール(県事業) <ul style="list-style-type: none"> <li>・県から委嘱された文化財保護指導員のパトロールに立ち会い、指導員や所有者等と密接に連携する。</li> </ul> </li> <li>○カモシカ関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>・死体の場合は死体処理、及び滅失届を作成する。</li> <li>・生体の場合は現場の状況に応じて見守り、保護等の対応と、通報者への説明を行う。</li> </ul> </li> <li>○文化財防火デー(1月26日) <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化庁、消防庁が主唱する文化財防火デーに合わせ、各消防署、各指定文化財所有者等と連携して防火活動を実施する。</li> </ul> </li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遺跡関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業者等による遺跡照会：294件</li> <li>・遺跡内の工事立会：1件</li> <li>・トヤバ館の踏査を実施、遺跡地区に登録されていた地点と、実際の地点が異なることを確認し、遺跡の登録地点変更の手続きを行う。</li> <li>・発掘調査登録作業員養成講座7名登録</li> <li>・「遺跡が語る下北のあゆみ」開催遺物展示会、公開講座、パネル展参加者：延べ約200人</li> </ul> </li> <li>○文化財パトロール <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺跡：110件</li> <li>・国・県指定文化財：3件</li> </ul> </li> <li>○カモシカ関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>・目撃情報：21件</li> <li>・滅失届：12件</li> </ul> </li> <li>○文化財防火デー <ul style="list-style-type: none"> <li>・田名部地区：平成31年1月29日 火災予防査察：2件</li> <li>・大湊地区：平成31年1月25日 火災防禦訓練：常楽寺 火災予防査察：2件</li> <li>・川内地区：平成31年1月25日 火災予防査察：4件</li> <li>・脇野沢地区：平成31年1月24日 火災予防査察：1件</li> </ul> </li> </ul>																																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">1,848,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">28,000 円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">673,000 円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">57,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">141,000 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">165,000 円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">29,000 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">726,000 円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">29,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	1,848,000 円	(内訳) 報酬	28,000 円	賃金	673,000 円	報償費	57,000 円	旅費	141,000 円	需用費	165,000 円	役務費	29,000 円	委託料	726,000 円	備品購入費	29,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">188,351 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">21,500 円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">30,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">3,155 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">113,716 円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">19,980 円</td> </tr> </table>	決算総額	188,351 円	(内訳) 報酬	21,500 円	賃金	0 円	報償費	30,000 円	旅費	3,155 円	需用費	113,716 円	役務費	0 円	委託料	0 円	備品購入費	19,980 円
予算総額	1,848,000 円																																						
(内訳) 報酬	28,000 円																																						
賃金	673,000 円																																						
報償費	57,000 円																																						
旅費	141,000 円																																						
需用費	165,000 円																																						
役務費	29,000 円																																						
委託料	726,000 円																																						
備品購入費	29,000 円																																						
決算総額	188,351 円																																						
(内訳) 報酬	21,500 円																																						
賃金	0 円																																						
報償費	30,000 円																																						
旅費	3,155 円																																						
需用費	113,716 円																																						
役務費	0 円																																						
委託料	0 円																																						
備品購入費	19,980 円																																						

事業名		重要文化財保存修理事業（二枚橋2遺跡出土品）																					
概要	平成24年9月に国の重要文化財に指定された「二枚橋2遺跡出土品」1,308点のうち、290点について、今後の保存活用のために修復する。																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門業者に委託して修復業務を実施する。業務を進める際は、文化庁の指導監督を受け、当市担当者が立ち会う。</li> <li>・土器7点、骨角製品4点の修復</li> <li>・骨角製品計4点の一括保存台作製</li> <li>○情報発信</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○修復業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・土器8点、骨角製品4点の修復</li> <li>・骨角製品計4点の一括保存台作製</li> <li>・指導監督、立会3回（開始前、中間、最終）</li> </ul> </li> <li>○情報発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「遺跡が語る下北のあゆみ」においてパネル展示</li> <li>・市のホームページで紹介</li> </ul> </li> </ul>																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">3,493,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 旅 費</td> <td style="text-align: right;">351,000 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">10,000 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">3,132,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	予算総額	3,493,000 円	(内訳) 旅 費	351,000 円	需用費	10,000 円	委託料	3,132,000 円		円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">3,491,719 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 旅 費</td> <td style="text-align: right;">113,760 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">51,559 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">3,326,400 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table> <p>※決算総額のうち1,745,000円は国庫補助額</p>	決算総額	3,491,719 円	(内訳) 旅 費	113,760 円	需用費	51,559 円	委託料	3,326,400 円		円
予算総額	3,493,000 円																						
(内訳) 旅 費	351,000 円																						
需用費	10,000 円																						
委託料	3,132,000 円																						
	円																						
決算総額	3,491,719 円																						
(内訳) 旅 費	113,760 円																						
需用費	51,559 円																						
委託料	3,326,400 円																						
	円																						

事業名		重要文化財保存修理事業（旧大湊水源地水道施設）																													
概要	重要文化財である旧大湊水源地水道施設の修理事業を実施する。																														
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保存修理事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大近川取水所設計及び監理業務委託</li> <li>・沈澄池堰堤設計業務委託</li> <li>・大近川取水所保存修理工事</li> </ul> </li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保存修理工事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大近川取水所設計及び監理業務委託</li> <li>・大近川取水所保存修理工事</li> </ul> </li> </ul> <p>※沈澄池堰堤設計業務委託は31年度に変更</p>																												
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">54,102,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報 酬</td> <td style="text-align: right;">39,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅 費</td> <td style="text-align: right;">367,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">10,000 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">17,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">20,000 円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">36,666,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	54,102,000 円	(内訳) 報 酬	39,000 円	旅 費	367,000 円	消耗品費	10,000 円	委託料	17,000,000 円	使用料及び賃借料	20,000 円	工事請負費	36,666,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">3,573,049 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報 酬</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>旅 費</td> <td style="text-align: right;">8,640 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">8,592 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">702,000 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">18,817 円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">2,835,000 円</td> </tr> </table> <p>決算総額のうち、1,768,000円は国庫補助金</p>	決算総額	3,573,049 円	(内訳) 報 酬	0 円	旅 費	8,640 円	消耗品費	8,592 円	委託料	702,000 円	使用料及び賃借料	18,817 円	工事請負費	2,835,000 円
予算総額	54,102,000 円																														
(内訳) 報 酬	39,000 円																														
旅 費	367,000 円																														
消耗品費	10,000 円																														
委託料	17,000,000 円																														
使用料及び賃借料	20,000 円																														
工事請負費	36,666,000 円																														
決算総額	3,573,049 円																														
(内訳) 報 酬	0 円																														
旅 費	8,640 円																														
消耗品費	8,592 円																														
委託料	702,000 円																														
使用料及び賃借料	18,817 円																														
工事請負費	2,835,000 円																														

- 【成果】○埋蔵文化財について、「遺跡が語る下北のあゆみ」で約200人(延べ)が訪れたり、発掘調査登録作業員養成講座では受講者募集2日目で定員(10名)に達したりするなど、埋蔵文化財に対する市民の関心の高さが窺え、その普及啓発に一定の役割を果たした。
- 収蔵庫収蔵品について、受入授業や川内公民館まつりで公開活用を図り、「むかしのくらし」などを体験してもらうことで市民に啓発ができた。
- 収蔵品(一部)の燻蒸作業、作業員の清掃作業・点検を実施し、適正な保管と管理に務めることができた。
- 北の防人大湊において、ガイド養成講座を実施し新たに4名の登録があり、計17名で活動している。また、大湊小学校6年生による総合的な学習に協力し、教育の場での活用が図られた。
- 【課題】○カモシカ対応について、網や柵等に引っ掛かったカモシカの保護も行っているが、元気な個体の捕獲は非常に危険を伴うことから安全な確保対策を講じる必要がある。
- 二枚橋2遺跡出土品については、修復対象外としていた資料で毀損事案が発生した。そのため、修復資料の見直しを進めており、当初計画から今後変更が生じる。
- 文化財、伝統などの地域資源について学び、知識を得ることができる学習機会の提供のためにも、重要文化財二枚橋2遺跡出土品をはじめとする文化財を展示、公開、活用、保管する施設の設置を検討する必要がある。



企画展「大湊ネブタ展」



企画展「乙水槽保存修理工事展」



文化財防火デー 園児の放水体験

### 3 学校教育課

#### 【重点項目】

- (1) 小中一貫教育の充実
- (2) 質の高い教育課程の創造
- (3) 学力向上対策の充実
- (4) 生徒指導の充実と関係機関との連携強化
- (5) 特別支援教育体制の充実
- (6) 教育相談活動の充実
- (7) 国際化に対応する教育と、郷土に対する愛着と誇りを涵養する教育の推進
- (8) 教育研修センター講座等の充実
- (9) 弘前大学との連携強化
- (10) キャリア教育の充実

#### ■ 重点項目の点検（平成30年度の具体的な取組状況） ■

##### (1) 小中一貫教育の充実

事業名	小中一貫教育推進事業		
概要	次代を担う人づくりに資するために、小・中学校間の連携を重視した教育課程を編成し、9年間を一貫としてとらえた指導体制や教育環境を創るための研究を深化させるとともに、今後の進むべき方向性を市内小・中学校全職員で確認し、学力向上と生徒指導の充実を図る。		
計画	○市内の9つの中学校ブロックへ、小中一貫教育の充実に関する研究を依頼する。	実績	○全9ブロックの研究実施計画書の作成、配付 ○全9ブロックの研究実施報告書の作成、配付 ○平成30年11月9日～11月10日 小中一貫教育全国サミット（大槌町にて開催）への参加、取組の発表
予算	予算総額 30,000 円 負担金 30,000 円	決算	決算総額 30,000 円 負担金 30,000 円

事業名	むつ市小中一貫教育推進委員会		
概要	小中一貫教育の各ブロックの進捗状況について情報を共有し、9つの各ブロック長と協議を重ね、より一層の推進を図る。		
計画	○9つの各ブロック長による評価委員会を2回開催し、ブロックごとの成果と課題を確認し合う。	実績	○第1回推進委員会：平成30年7月6日 ・今年度の計画 ・意識調査の内容検討 ○第2回推進委員会：平成31年2月5日 ・今年度の実績報告 ・意識調査の結果報告 ・小中一貫教育全国サミットにおける発表報告
予算	予算総額 64,930 円 (内訳) 旅費 64,930 円	決算	決算総額 65,152 円 (内訳) 旅費 65,152 円

事業名	小中一貫教育非常勤講師配置		
概要	小中一貫教育における乗り入れ授業（中学校教員による小学校での学習指導等）、小学校高学年一部教科担任制、きめ細かい学習指導、複式学級（一人の教員による複数学年での指導）解消など、学力向上と生徒指導の充実を図るため、非常勤講師として教員免許保持者を採用し各中学校ブロックに配置する。		
計画	○乗り入れ授業、小学校高学年一部教科担任制、きめ細かい学習指導、複式学級解消など、学力向上と生徒指導の充実を図るため、非常勤講師として9中学校ブロックに11人配置する。	実績	○配置人数：8中学校ブロック 9人 ※田名部中ブロックは2人配置、大畑中ブロックは欠員のため1名配置、川内中ブロックは配置なし ○任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日
予算	予算総額 23,466,948 円 (内訳) 報酬 19,800,000 円 旅費 3,666,948 円	決算	決算総額 15,775,602 円 (内訳) 報酬 14,803,170 円 旅費 972,432 円

- 【成果】○小中一貫教育導入の目的である学力向上、不登校児童生徒減少の両アクションプランの達成について、青森県学習状況調査において県平均を小学校では2%下回り、中学校では1%下回った。不登校の発生率については、微増傾向にある。
- 2回の推進委員会を通して、他のブロックの取組から実施可能なものを各ブロックで活かすとともに、むつ市教育プランに基づく児童生徒、保護者、教職員のアンケートを作成し、意識調査による成果と課題の把握を行った。

- 【課題】○小中一貫教育非常勤講師配置については、きめ細かい学習指導に向けた少人数指導・個別指導や、複式学級解消のための活用などに関する要望が学校から寄せられたものの、教員免許を所持する適任者の確保がより難しい状況となっている。そのことをふまえ、次年度は各中学校ブロック1名ずつの9名を配置し、学校での効果的な活用の工夫をお願いする必要がある。

## (2) 質の高い教育課程の創造

事業名	むつ市学校教育指導の方針と重点に関する指導・支援事業		
概要	「指導の方針と重点」に係る説明会・研修会の開催、説明冊子の発行・配付及び学校計画訪問等により、むつ市学校教育の課題である学力の向上と生徒指導の充実に向けた教育活動がより一層推進されるよう指導・支援を行う。		
計画	○説明会・研修会の開催、説明冊子の発行・配付、指導主事による学校訪問（計画・要請）、初任者がむつ市の教育施設等について学ぶふるさと研修を実施する。	実績	○説明会・研修会を各1回開催、説明冊子を全教職員へ配付 ○全小・中学校への学校訪問とふるさと研修を実施
予算	予算総額 126,792 円 (内訳) 消耗品費 25,000 円 印刷製本費 99,792 円 材料費 2,000 円	決算	決算総額 126,688 円 (内訳) 消耗品費 24,967 円 印刷製本費 99,792 円 材料費 1,929 円

【成果】○指導の方針と重点についての説明会や、全小・中学校への計画訪問等をとおして、むつ市の教育課題解決に向けた取組と学習指導要領の趣旨を活かした教育課程の改善について周知し、必要とされる指導・助言を行うことができた。

【課題】○教員の多忙化に配慮しつつ、指導の方針と重点に沿って、むつ市と各校の教育課題の共通点を市内全小・中学校の課題として共通理解し、重点的な取組を組織的に進める必要がある。

### (3) 学力向上対策の充実

事業名	学力調査・知能検査実施		
概要	児童生徒対象の学力検査及び知能検査に関する実態把握を通し、学力向上に向けた基礎資料の作成を行う。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○むつ市総合学力調査を小学校5年生から中学校3年生まで実施する。</li> <li>○知能検査を小学校2年生、5年生、中学校1年生で実施する。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○4月に小学校5年生から中学校3年生までを対象に学力調査を実施</li> <li>○4月に小学校2年生、5年生、中学校1年生を対象に知能検査を実施</li> </ul>
予算	予算総額 4,221,000 円 (内訳) 消耗品費 406,000 円 委託料 3,815,000 円	決算	決算総額 4,059,320 円 (内訳) 消耗品費 399,720 円 委託料 3,659,600 円

事業名	SYENに関する研修会		
概要	学力分析システムSYENの研修会の開催により、児童生徒の学力向上に向けた教員の指導力の向上を図る。		
計画	○学力分析システムSYENの研修会を開催する。(田名部中学校ブロック)	実績	○7月に田名部中学校ブロックで学力調査の分析システムの活用を図る研修会を開催
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

※学力分析システムSYEN：個人及び集団の学力の状況を様々な視点から分析し、個々に応じた学習方法などを提示してくれるシステム

事業名	「活用型問題集」作成				
概要	むつ市総合学力調査及び青森県学習状況調査の結果を踏まえ、思考力・判断力・表現力等の育成につながる問題集を作成し、各校での活用をとおして、授業改善や学力の向上を目指す。				
計画	○全国学習状況調査のB問題（主として活用に関する問題）に準じた思考力・判断力・表現力等の向上を目的とした問題集を作成する。	実績	○小学校用・中学校用5教科の新聞を素材とした活用型問題を作成し、全小・中学校へ配付するとともに教育系イントラネット上に掲載		
予算	予算額	0 円	決算	決算額	0 円

事業名	デジタル教科書購入				
概要	児童生徒の学習面での課題（特に小学校算数）である思考力・判断力・表現力等の育成には、視聴覚機器を使用した活用型の授業改善が効果的なことから、デジタル教科書を購入する。				
計画	○むつ市の児童生徒の学力の向上を図るため、小学校英語、算数、中学校英語の全学年にデジタル教科書・教材を購入する。	実績	○小学校英語 13部 購入 ○小学校算数 54部 購入 ○小学校社会 3部 購入 ○小学校理科 6部 購入 ○中学校英語 8部 購入 ※学校の要望する教科を購入		
予算	予算総額	2,756,160 円	決算	決算総額	2,401,380 円
	(内訳) 消耗品費	2,756,160 円		(内訳) 消耗品費	2,401,380 円

事業名	新聞を活用した学習への支援事業				
概要	むつ市の小・中学生が新聞に親しみ、新聞を読む習慣を身に付けるとともに、授業等で新聞を活用した教育活動を推進するため、市内の全ての小学校の5年生以上及び中学校全学年の各学級（特別支援学級を含む）に一部ずつ新聞を配備する。				
計画	○市内全ての小学校の5年生以上及び中学校全学年の各学級（特別支援学級を含む）に一部ずつ新聞を配備する。	実績	○新聞配備部数 小学校：75部 中学校：75部 ○出前授業実施校：16校 ○保管用物品、教材等購入 ・新聞挟 : 52本 ・保管ラック : 2個 ・スクラップブック : 148冊 ・書き写しノート : 350冊 ○学校では、朝の会の時間などに新聞のコラムをノートに書き写したり、興味を持った記事をスクラップしたりして学習に活用した。		
予算	予算総額	4,467,717 円	決算	決算総額	3,722,986 円
	(内訳) 消耗品費	3,655,773 円		(内訳) 消耗品費	3,363,886 円
	備品購入費	811,944 円		備品購入費	359,100 円

- 【成果】○田名部中学校ブロックにおいて、むつ市総合学力調査の学力分析システムSYENの効果的な活用方法を学ぶ研修会を実施し、達成率の低い問題の復習プリントを行うなど、児童生徒の指導に活かすことができた。
- 児童生徒の思考力・判断力・表現力等の向上に繋がる新聞を素材とした活用型問題（ドリームワーク）を作成し、学校に周知することで、指導改善を促すことができた。
- 半数近くの児童生徒がニュースや時事に関心を持ち、語彙が増えたと感じている。（平成31年2月アンケート実施）
- 【課題】○むつ市総合学力調査結果とともにSYENの活用についての資料提供を行ったり、活用力育成講座の中でSYENに関する情報提供を行ったりすることで、学校へ継続的な活用を促す必要がある。
- ドリームワークの効果的な活用に向けて、各学校への周知に努める必要がある。
- 新聞の多様な活用の仕方や授業での活かし方を研修講座等で紹介したり、新聞を活用したワークシートを引き続き配信したりする必要がある。

#### （４） 生徒指導の充実と関係機関との連携強化

事業名	生徒指導検査実施		
概要	学校環境適応感尺度「アセス」を実施し、児童生徒の対人関係能力を育成するとともに、学校の人的環境への適応を促進する。 「いじめ・不登校対策研修講座」を開催し、「アセス」を用いた児童生徒の学校適応感の測定と測定結果への対応の仕方を習得することにより、教員の指導力の向上を目指す。		
計画	○検査対象 小学校3年生から中学校3年生 ○「いじめ・不登校対策研修講座」でアセスの理論と具体的な活用方法を学び、各校で実践する。	実績	○実施時期や実施回数については、各校の実態に合わせて「アセス」を実施した。 ○成果と課題をまとめた生徒指導検査実施報告書を年度末に作成し、教育系イントラネット上に掲載することで校内研修の一助とした。
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

※学校環境適応感尺度「アセス」：児童生徒の学級での適応状態や満足度を測る心理検査

事業名	いじめ問題対策委員会開催		
概要	むつ市のいじめ防止基本方針に基づく対策について、実施状況を定期的に点検及び評価し、不断の見直しを行う。		
計画	○いじめ問題対策委員会を開催する。 (年1回、委嘱期間2年)	実績	○開催日：平成30年7月2日 ・委員：10人 (医師1人、心理・福祉関係3人、教育関係2人、健全育成関係4人) ・任期：平成29年7月1日～令和元年6月30日 ・前年度のいじめ防止に関する取組の報告と今年度の取組の予定を確認した。
予算	予算総額 112,655 円 (内訳) 報酬 52,000 円 旅費 30,655 円 負担金 30,000 円	決算	決算総額 66,955 円 (内訳) 報酬 26,000 円 旅費 10,955 円 負担金 30,000 円

事業名	むつ市いじめ防止宣言フォーラム開催		
概要	いじめ防止に対する取組を基に、児童生徒で話し合い、いじめ防止に向けた行動宣言を採択することでいじめ防止への意識を高める。		
計画	○平成30年11月15日 ・川内中学校ブロック	実績	○開催日：平成30年11月15日 ・いじめの未然防止に向けた各校の取組を発表（川内小、川内中） ・小グループ及び全体での話し合いによる「川内中いじめ根絶行動宣言」の採択 ・いじめ防止テーマソング「君のために」の合唱披露 ・参加者：161人
予算	予算総額 30,000 円 (内訳) 消耗品費 30,000 円	決算	決算総額 29,580 円 (内訳) 消耗品費 29,580 円

- 【成果】**○全小・中学校で学校環境適応感尺度「アセス」を実施するとともに、教職員研修講座で自校の児童生徒の変容を把握するための分析方法を研修することで、学校での教育相談に活かすなど学年・学級経営や生徒指導上の問題解決に向けた取組を推進した。
- 「むつ市いじめ問題対策委員会」を開催し、むつ市におけるいじめ防止の対策について協議し、軽微な場合も積極的に認知することの周知などを確認した。
- 「むつ市いじめ防止宣言フォーラム」を川内中学校ブロックで開催し、児童生徒主体のいじめ防止に向けた話し合いを行った。また、いじめ防止のテーマ曲を児童生徒全員で披露し、いじめの未然防止を地域全体に呼びかけた。

- 【課題】**○学校環境適応感尺度「アセス」の結果を分析し、学年・学級経営や生徒指導上の課題や対応状況についてまとめた「生徒指導検査実施報告書」を各校に配付するとともに、得られた情報を今後も指導に活かし組織的な対応を継続していく必要がある。
- むつ市のいじめ防止基本方針の改定に伴い、被害が深刻化する前に迅速・適切に対応することで重大事態を防止するとともに、各校の方針が見直されていることを確認し、いじめ防止プログラムの策定と、保護者や地域への周知を進める必要がある。
- 重大事態への対応について、弁護士による臨時委員の準備を進める必要がある。



川内中学校ブロック・いじめ防止宣言フォーラムの様子

(5) 特別支援教育体制の充実

事業名	スクールサポーター配置事業		
概要	小・中学校の通常学級並びに特別支援学級に在籍する多動傾向や要介助など、特別な配慮を必要とする児童生徒の学校生活や学習活動を支援するため、各学校にスクールサポーターを配置し、特別支援教育体制の充実に努める。		
計画	<p>○30人を配置する。 ○1日5時間50分以内、年間1,185時間以内で活用する。</p>	実績	<p>○配置人数：30人 ・小学校：8校 23人 ・中学校：4校 7人 ○任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日 ○1日5時間50分以内、年間1,185時間以内で活用した。</p>
予算	<p>予算総額 34,023,628 円 (内訳) 報酬 31,284,000 円 旅費 2,739,628 円</p>	決算	<p>決算総額 33,111,509 円 (内訳) 報酬 30,538,640 円 旅費 2,572,869 円</p>

事業名	就学指導説明会・就学相談研修会開催		
概要	未就学児及び児童生徒の適切な就学に向けて、保育所（園）・幼稚園と小・中学校が連携しながら、見通しをもって、より充実した就学相談及び就学指導を行うことができるようにする。		
計画	<p>○市内小・中学校の特別支援教育コーディネーター及び保育所（園）・幼稚園の就学相談担当者を対象に就学指導説明会・就学相談研修会を開催する。</p>	実績	<p>○開催日：平成30年5月8日 ○参加者：コーディネーター 26人 幼保担当者 23人 町村担当者 2人 ○就学指導の手続きの説明や講義、就学相談における問題点についてのグループ協議や情報交換を行った。 ○各関係機関等との連携が図られ、早期の就学相談が進められた。</p>
予算	<p>予算総額 13,520 円 (内訳) 報酬費 6,000 円 旅費 7,520 円</p>	決算	<p>決算総額 2,711 円 (内訳) 報酬費 0 円 旅費 2,711 円</p>

事業名		特別支援教育推進委員会開催																									
概要	特別支援教育推進委員会を開催し、適切な教育環境のもとで能力及び特性に応じたきめ細かな指導や、適切な就学ができるよう指導・助言を行う。また、総合判断並びに学校の要請による専門検査及び医学検査を実施する。																										
計画	○年4回の開催だが、学校や保護者の要望により、臨時の特別支援教育推進委員会を開催する。委員会の総合判断の結果を教育長に具申する。	実績	○定期開催：4回 ・第1回：平成30年5月17日 委員17人 専門調査員6人 ・第2回：平成30年9月20日 委員14人 専門調査員7人 ・第3回：平成30年11月29日 委員15人 専門調査員6人 ・第4回：平成31年2月14日 委員17人 ○臨時開催：11回 ○対象児童生徒数：70人																								
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>788,296 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td>164,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>466,336 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>66,960 円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>75,000 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>16,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	788,296 円	(内訳) 報酬	164,000 円	旅費	466,336 円	消耗品費	66,960 円	手数料	75,000 円	負担金	16,000 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>675,407 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td>97,500 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>469,807 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>77,760 円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>14,340 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>16,000 円</td> </tr> </table>	決算総額	675,407 円	(内訳) 報酬	97,500 円	旅費	469,807 円	消耗品費	77,760 円	手数料	14,340 円	負担金	16,000 円
予算総額	788,296 円																										
(内訳) 報酬	164,000 円																										
旅費	466,336 円																										
消耗品費	66,960 円																										
手数料	75,000 円																										
負担金	16,000 円																										
決算総額	675,407 円																										
(内訳) 報酬	97,500 円																										
旅費	469,807 円																										
消耗品費	77,760 円																										
手数料	14,340 円																										
負担金	16,000 円																										

- 【成果】○スクールサポーターの配置により、特別な教育的配慮を要する児童生徒への支援が可能となり、一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動が行われている。
- 全小・中学校で特別支援教育コーディネーターを中心に、組織的な指導が行われている。
- 就学指導説明会・就学相談研修会では、学区毎に、保育所（園）・幼稚園と小・中学校の情報交換を行うことができ、就学相談や入学後の指導に関する連携の一助となっている。
- 特別支援教育推進委員会の総合判断をもとに、適切な就学が進められている。

- 【課題】○特別な教育的配慮を必要とする児童生徒は、個々の状況に応じた支援が必要であり、スクールサポーター配置の要望も多いため、配置数を増やすことを検討するとともに、性別を問わない人材の確保及び資質向上のための研修が必要である。
- 適切な就学相談や教育的支援が行えるよう、各学校における特別支援教育コーディネーターの専門性を高めるとともに、校内委員会を有効に機能させることが不可欠である。また、個別の指導計画及び個別の教育支援計画の作成と活用をさらに充実させる必要がある。
- 適切な就学を目指し、早期からの就学相談や各機関との連携を深め、幼保・小・中の研修講座の充実など、連携強化を図る必要がある。
- 専門検査を必要とする児童生徒が増える中、検査を行うことのできる教員が不足しているため、むつ市教育研修センターの心理検査実技研修講座の充実や退職者への依頼など、計画的に検査ができる教員を確保する必要がある。また、検査器具を充実させ、検査技能の向上を図れるようにする必要もある。

(6) 教育相談活動の充実

事業名	むつ市教育相談室開設		
概要	いじめや不登校などの悩みを抱える児童生徒及び保護者、教職員に対する一般教育相談・就学相談並びに適応指導などを行うことによって、児童生徒が健全に成長するよう援助する。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○むつ市教育研修センターに教育相談員2人を配置する。</li> <li>○むつ市教育研修センターにむつ市教育相談室を開設し、教育相談員を中心に児童生徒とその保護者、学校関係者に対する相談業務を行う。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育相談員配置人数：2人</li> <li>○任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日</li> <li>○教育相談件数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・来室：1,769件</li> <li>・電話：5件</li> <li>・家庭訪問：0件</li> </ul> </li> </ul>
予算	予算総額 3,044,476 円 (内訳) 報酬 2,732,400 円 報償費 84,000 円 旅費 228,076 円	決算	決算総額 2,690,750 円 (内訳) 報酬 2,486,400 円 報償費 42,000 円 旅費 162,350 円

事業名	自立支援相談員配置事業		
概要	不登校などの教育上の諸問題を抱える児童生徒に対して家庭訪問や学校訪問を行い、教育相談活動を実施する。また、適応指導教室に通室している児童生徒の実情を細かく把握し、適切な援助を行う。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○むつ市教育研修センターに自立支援相談員を6人配置する。</li> <li>○不登校または不登校傾向にある児童生徒への支援の充実を図る。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自立支援相談員配置人数：6人</li> <li>○任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日</li> <li>○適応指導教室通室生1人に対し、延べ520時間の支援を行った。</li> </ul>
予算	予算総額 7,033,430 円 (内訳) 報酬 6,256,800 円 旅費 776,630 円	決算	決算総額 6,426,506 円 (内訳) 報酬 6,058,800 円 旅費 367,706 円

事業名	適応指導教室開設		
概要	むつ市教育相談室に適応指導教室を開設し、不登校をはじめとする学校不適応などの課題を抱える児童生徒の学校復帰に向けた指導と支援を行う。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○不登校等の問題を抱える児童生徒への支援の充実を図る。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○適応指導を受けた児童生徒：26人</li> <li>○実施した行事等 始業式、終業式、ハイキング、テニス教室、音楽教室、自然体験活動、文化祭、調理実習</li> </ul>
予算	予算総額 108,190 円 (内訳) 消耗品費 100,000 円 食糧費 2,050 円 使用料 1,140 円 負担金 5,000 円	決算	決算総額 102,366 円 (内訳) 消耗品費 91,286 円 食糧費 4,100 円 使用料 1,980 円 負担金 5,000 円

- 【成果】○むつ市教育相談室開設事業については、教育相談に訪れた児童生徒の通学する学校と情報交換を密に行うことで、児童生徒が抱える悩みや諸問題の解決に向けて支援することができた。
- 郡内の4町村において年8回「サテライト相談室」を開設し、不登校傾向の児童生徒の保護者等と面談ができるようにした。
- 適応指導教室開設事業については、通室生一人一人の実態に応じた支援や集団活動を行うことで、個々の課題解決に向けた適応指導を計画的に進めることができた。

- 【課題】○むつ市教育相談室開設事業については、現在は教育相談員が教育相談の業務と適応指導教室の運営業務とを兼務する形になっている。今後、保護者面談等の一層の充実を図るために、教育相談室と適応指導教室の運営体制を見直すとともに、一人一人に応じた長期目標と短期目標を明確にし、より見通しをもった指導ができるように改善する必要がある。
- 学校復帰に向けて、定期的に保護者との面談を実施するとともに、在籍校と情報交換や共通理解の場をこれまで以上に重視して連携し、段階的に登校体験をさせる必要がある。

(7) 国際化に対応する教育と、郷土に対する愛着と誇りを涵養する教育の推進

事業名	外国語指導助手（ALT）派遣事業		
概要	小学校での外国語活動、中学校での英語科、小・中学校における諸活動にALTを派遣することによって、日常的な国際理解教育の充実を目指す。		
計画	○ALT4人のうち、小学校3人、中学校1人を配置し、外国語活動、英語科の授業等において活用を図る。	実績	○ALT配置人数 ・小学校：3人 ・中学校：1人 ○1学級あたりの年間活用時間 ・小学校：約25時間 ・中学校：約15時間 ○3月には、市内小学校6年生を対象とした英会話ワークショップ“Enjoy English”に13人の児童が参加した。
予算	予算総額 14,368,162 円 (内訳) 報酬 12,784,543 円 旅費 1,192,149 円 負担金 391,470 円	決算	決算総額 13,347,113 円 (内訳) 報酬 12,287,544 円 旅費 650,389 円 負担金 409,180 円

事業名		むつ市ジュニア大使派遣事業	
概要	むつ市内の中学生をアメリカ合衆国ポートエンジェルズ市に派遣し、姉妹都市交流の充実を目指すとともに、次代を担う人材の育成を図る。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学生10人を8日間の行程で派遣する。</li> <li>○事前・事後研修会、結団式、報告会の開催及び報告書を作成する。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○派遣人数：10人</li> <li>○派遣期間：平成31年1月3日～1月10日 8日間</li> <li>○「将来のまちづくり共同宣言」に基づき、両市のまちづくりについて意見交換を行った。</li> <li>○事前・事後研修会を開催し、報告書を作成した。</li> </ul>
予算	予算総額 5,919,119 円 (内訳) 報償費 88,000 円 旅費 949,675 円 消耗品費 50,000 円 印刷製本費 51,840 円 食糧費 120,000 円 電話料 11,610 円 郵便宅配料 12,780 円 手数料 30,000 円 委託料 4,595,214 円 使用料 10,000 円	決算	決算総額 5,827,164 円 (内訳) 報償費 96,722 円 旅費 1,314,221 円 消耗品費 50,343 円 印刷製本費 51,840 円 食糧費 119,988 円 電話料 0 円 郵便宅配料 1,631 円 手数料 0 円 委託料 4,192,419 円 使用料 0 円

事業名		中華民国陽明国民中学との友好交流事業	
概要	旧川内町立川内中学校と中華民国陽明国民中学の姉妹校交流を引き継ぎ、中華民国から中学生と教職員を受け入れ、学校訪問をとおして交流を図る。		
計画	○中華民国陽明国民中学からの訪問団を受け入れ、学校訪問等をとおして交流する。	実績	○大湊中学校において生徒会主催の歓迎会や授業参加等をとおして交流を図った。
予算	予算総額 435,320 円 (内訳) 報償費 70,000 円 旅費 20,440 円 消耗品費 20,000 円 印刷製本費 42,000 円 食糧費 258,440 円 洗濯料 11,440 円 使用料 13,000 円	決算	決算総額 301,837 円 (内訳) 報償費 76,513 円 旅費 20,440 円 消耗品費 9,136 円 印刷製本費 26,500 円 食糧費 161,768 円 洗濯料 7,480 円 使用料 0 円



むつ市ジュニア大使派遣事業



中華民国陽明国民中学との友好交流事業

事業名		ジオパーク体験活動推進事業	
概要	ジオサイトの見学やジオサイトに関する学習を実施する小・中学校に対して、移動に要するバス借上料や教材等の活動費等を助成する。		
計画	○ジオサイトを活用した校外学習にあたって、必要な経費の一部を助成する。	実績	○小学校13校、中学校6校に助成した。なお、ジオパークの学習は22校全ての学校で実施した。
予算	予算総額 2,077,957 円 (内訳) 報 償 費 110,000 円 旅 費 200,497 円 消 耗 品 費 367,460 円 自動車借上料 1,400,000 円 観光船利用料 0 円 恐山入山料 0 円 使 用 料 0 円 補 償 補 て ん 金 及 び 賠 償 金 0 円	決算	決算総額 1,451,882 円 (内訳) 報 償 費 6,000 円 旅 費 2,859 円 消 耗 品 費 186,037 円 自動車借上料 1,124,346 円 観光船利用料 89,740 円 恐山入山料 26,200 円 使 用 料 16,500 円 補 償 補 て ん 金 及 び 賠 償 金 200 円

【成果】○ALTとの授業や交流を通じて、児童生徒の語学力を育成するとともに、広い視野から互いの国の文化等を認め合うことができた。

○ジュニア大使派遣事業をとおり、派遣生徒の国際理解や交流が十分に図られた。

○ジオサイトの魅力に気付き、地域への関心や愛着が高まった。

【課題】○ジュニア大使派遣事業については、まちづくりへの意識を一層高めるため、「まちづくり共同宣言」に係わる意見交換の事前研修会を充実させるとともに、ホームステイ先の家族や、受入校の負担を考慮し、正月明けの出発日を遅らせるなどの改善が必要である。

○ジオパーク体験活動推進事業については、体験をより有意義なものにするために、ガイド派遣による事前・事後学習や、ジオパーク学習・活動発表会で各校が掲示発表している資料の活用等を通じてよりよい実践を紹介していく必要がある。

#### (8) 教育研修センター講座等の充実

事業名		教職員研修講座開設	
概要	教職員の専門性や資質の向上を図り、実践的な指導力を高めるために授業改善等に係る研修講座を開催する。 また、講座内容の改善を図るため、各講座担当指導主事が全国的な研修会に参加する。		
計画	○弘前大学教育学部との連携による授業づくり講座など18講座を開催する。 ○各講座担当指導主事が全国的な研修会に参加する。	実績	○開設講座：18講座 ○受講者数：延べ582人 ○主要教科等の全国的な研修会に参加(6研修会に7名参加)した。 ・第81回国語教育全国大会 1人 ・第36回関東ブロック中学校社会科教育研究大会 1人 ・第100回全国算数・数学教育研究(東京)大会 1人 ・第68回全国英語教育研究大会 1人 ・平成30年度学力向上フォーラム 2人 ・東京学芸大学竹早地区附属学校園公開研究会 1人
予算	予算総額 642,652 円 (内訳) 報 償 費 120,000 円 旅 費 472,652 円 消 耗 品 費 50,000 円	決算	決算総額 577,718 円 (内訳) 報 償 費 88,000 円 旅 費 470,440 円 消 耗 品 費 19,278 円

- 【成果】○授業づくり講座は、児童生徒の学力向上に直結する内容であり、受講者からは肯定的評価が99%という高い評価を受けており、教育の資質・能力の向上に資することができた。
- 関連事業である、新聞を活用した学習への支援事業やジオパーク体験活動推進事業、スタートカリキュラムの内容を講座で取り上げることで、より効果的な実践が行われるようにした。
- 全国的な研修会に参加することで、より実践的な指導方法などの内容を、むつ市教育研修センターでの活用力育成講座等における周知や学校訪問での助言に活かすことができ、授業改善の一助となった。
- 【課題】○各校の教員のニーズに応じるとともに、プログラミング教育等、新学習指導要領に対応した講座にしていかなければならない。
- むつ市学校教育の課題を解決するために、活用力育成講座を充実させ、思考力・判断力・表現力等の育成を進めるとともに、指導主事だけでなく、各校の教員も全国的な研修会に参加し、より実践的な指導方法を学べるよう改善する必要がある。
- 教員の負担感を考慮し、これまでは夏休み前半から中盤にかけて研修講座を開催してきたが、文部科学省の学校における働き方改革の推進に係る通知を受け、長期休業中に教員が休暇をまとめてとりできるよう、1日に2講座を実施するなど開催日を工夫する必要がある。

### (9) 弘前大学との連携強化

事業名		教育研修センター講座等連携	
概要	弘前大学教育学部との連携による国語、算数・数学、社会、理科、外国語活動・英語の「授業づくり講座」を実施し、下北・むつ市内の各小・中学校から必修で参加する中で、思考力・判断力・表現力等の育成を中心とした活用型の授業づくりを推進する。また、「心と体の健康教育講座」を実施し、子どもの心と体に関する今日的な課題への対応を進める。		
計画	○5教科の授業づくり講座を開催し、テーマを活用型の授業づくりの研修会とする。小規模校からの参加にあたっては、過度な負担を課さないよう配慮する。	実績	○受講者数 ・国語：38人 ・算数・数学：34人 ・社会：36人 ・理科：34人 ・外国語活動・英語：32人 ・心と体の健康教育：15人
予算	予算総額 271,392 円 (内訳) 報償費 120,000 円 旅費 101,392 円 消耗品費 50,000 円	決算	決算総額 178,518 円 (内訳) 報償費 88,000 円 旅費 71,240 円 消耗品費 19,278 円

事業名		ラボ・バス実験教室	
概要	ラボバス実験教室では、科学実験を行うことをとおして科学への関心を高めるとともに、大学生との交流によるキャリア教育の充実を図る。		
計画	○苫生小学校を対象とし、弘前大学教育学部の教授、学生等が指導する「ラボバス実験教室」を開催する。	実績	○液体窒素を使った冷凍実験、ガスを使った大砲実験等を実施した。 ○参加者 ・苫生小学校6年生：94人
予算	予算総額 47,500 円 (内訳) 消耗品費 47,500 円	決算	決算額 0 円 (内訳) 消耗品費 0 円

※ラボ・バス：弘前大学が制作したバスで、「走る実験室」とも呼ばれ、電子顕微鏡等の科学機器を搭載し、県内各地で実験教室を開催している。

事業名		「健康の未来」を変えるプロジェクト授業																					
概要	<p>社会医学の第一人者である弘前大学大学院医学研究科の中路重之特任教授の協力を得て、むつ市の健康課題の解決に向けた系統的な授業モデルと推進体制の構築に向け取り組む。</p> <p>健康教育の授業を年間複数回TT（ティームティーチング）で行い、実践資料集（報告書）を作成する。</p>																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施校の選定を行う。</li> <li>○開催に向けて日程調整を行う。</li> <li>○保護者の参加を呼びかける。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成30年7月5日 実施校：脇野沢中学校 全校生徒18人、保護者</li> <li>○平成30年11月8日 実施校：大平中学校 2年生87人</li> <li>○平成30年11月29日 実施校：第三田名部小学校 4年生42人</li> <li>○平成30年11月30日 実施校：二枚橋小学校 全校児童4人、保護者</li> </ul>																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">405,160 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 報 償 費</td> <td style="text-align: right;">5,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅 費</td> <td style="text-align: right;">140,800 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">160,000 円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">99,360 円</td> </tr> </table>	予算総額	405,160 円	（内訳） 報 償 費	5,000 円	旅 費	140,800 円	消耗品費	160,000 円	印刷製本費	99,360 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">235,389 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 報 償 費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>旅 費</td> <td style="text-align: right;">40,700 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">95,329 円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">99,360 円</td> </tr> </table>	決算総額	235,389 円	（内訳） 報 償 費	0 円	旅 費	40,700 円	消耗品費	95,329 円	印刷製本費	99,360 円
予算総額	405,160 円																						
（内訳） 報 償 費	5,000 円																						
旅 費	140,800 円																						
消耗品費	160,000 円																						
印刷製本費	99,360 円																						
決算総額	235,389 円																						
（内訳） 報 償 費	0 円																						
旅 費	40,700 円																						
消耗品費	95,329 円																						
印刷製本費	99,360 円																						

【成果】○教育研修センター講座等連携事業については、むつ市教育プランにおける学力向上アクションプランの実現に向けて、校内研修の一環として講座に参加したり、市全体の課題である活用型の授業づくりに取り組んだりするなど、各校で授業改善が進められた。

○ラボバス実験教室では、普段経験できない実験を実施し科学に対する関心を高めるよい機会となった。

○「健康の未来」を変えるプロジェクト授業では、4つの小・中学校で授業を行い、実践資料集を刊行することで、その取組を周知することができた。

※アクションプラン：平成29年度からの5年間で、青森県学習状況調査の各教科平均通過率を県平均より3ポイント以上上回ることで、不登校児童生徒の発生率を県平均以下にすること。

【課題】○教育研修センター講座等連携事業については、新学習指導要領の趣旨をより深く理解し、活用力の育成に向けた実践的な研修を推進する必要がある。

○ラボバス実験教室をとおり、より多くの児童に科学のおもしろさを実感させるとともに、大学生との交流をより深める運営の工夫を行う必要がある。

○「健康の未来」を変えるプロジェクト授業については、学校訪問や、むつ市教育研修センターの「心と体の健康教育講座」において、その実践の周知を進めるとともに、保健体育の学習内容を中心としたモデルプランを作成することで、より多くの学校が継続的に取り組めるようにする必要がある。



事業名	むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業		
概要	<p>大学での体験活動をとおして、将来の職業に対する意識と学習意欲を向上させるとともに、各中学校でのキャリア教育推進の一助とする。</p> <p>地域の医療や住民の健康状態等の現状と課題を知らせ、健康に対する意識を高め、健康的な生活を送る態度を育てるとともに、地域の課題解決に向けて積極的に関わろうとする意欲を持たせる。</p>		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○青森中央学院大学で体験活動を行う。</li> <li>○対象となる市内中学生を募集する。(定員30人)</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開催日：平成30年8月16日</li> <li>・参加人数23人 (田名部中、むつ中、関根中、近川中、大平中、大湊中、大畑中、川内中)</li> <li>・花田勝美学長による特別講演、キャンパスツアー、模擬授業、実習体験、ワークショップ</li> </ul>
予算	<p>予算総額 24,000 円</p> <p>(内訳) 食糧費 24,000 円</p>	決算	<p>決算総額 21,738 円</p> <p>(内訳) 食糧費 21,738 円</p>

事業名	関係機関との連携（理科教室、海洋教室）		
概要	<p>海洋研究開発機構むつ研究所による海洋教室や、東北放射線科学センターによる理科教室を行うことにより、科学への関心を高めるとともに、研究者との交流をとおして、夢と希望を育てる。</p>		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小・中学校において、海洋教室及び理科教室を開催する。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○海洋教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年6月19日 関根中学校全校生徒 : 20人</li> <li>・平成30年10月25日 第三田名部小学校5年生 : 33人</li> <li>・平成30年11月19日 第一田名部小学校6年生 : 60人</li> </ul> </li> <li>○理科教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年9月19日 大畑小学校6年生 : 35人 正津川小学校6年生 : 3人 二枚橋小学校5・6年生 : 2人</li> <li>・平成30年12月5日 大畑中学校3年生 : 52人</li> </ul> </li> </ul>
予算	<p>予算額 0 円</p>	決算	<p>決算額 0 円</p>



青森中央学院大学・体験入学の様子

事業名		キャリア教育推進事業	
概要	<p>キャリア教育の一環として、むつ下北または青森県出身者を中心に全国的な活躍をしている方の講話を聴く体験をとおして、将来の職業に対する意識や学習意欲を向上させ、本市の未来を担う人材を育成することにつなげる。</p>		
計画	<p>○実施校の選定を行う。 ○開催に向けて日程調整を行う。</p>	実績	<p>○平成30年5月11日 講 師：J A X A職員 実施校：大湊小学校 全校児童123人、保護者等</p> <p>○平成30年6月22日 講 師：フリーアナウンサー 実施校：近川中学校 全校生徒24人、保護者等</p> <p>○平成30年9月3日 講 師：レスキュー隊員 実施校：第一田名部小学校 5・6年生120人、保護者等</p> <p>○平成30年9月6日 講 師：スポーツ選手 実施校：大畑中学校 全校生徒150人、保護者 実施校：奥内小学校 3～6年生30人、保護者</p> <p>○平成30年9月7日 講 師：作家 実施校：第三田名部小学校 6年生36人、保護者</p> <p>○平成30年10月26日 講 師：作家 実施校：関根小学校 3～6年生29人</p> <p>○平成30年11月16日 講 師：救急救命士 実施校：大平中学校 全校生徒259人、保護者</p> <p>○平成30年11月20日 講 師：登山家 実施校：大平小学校 5年生73人</p>
予算	<p>予算総額 1,999,720 円</p> <p>(内訳) 報 償 費 1,000,000 円</p> <p>旅 費 999,720 円</p>	決算	<p>決算総額 1,509,707 円</p> <p>(内訳) 報 償 費 84,000 円</p> <p>旅 費 189,199 円</p> <p>委 託 料 1,236,508 円</p>

- 【成果】**
- むつ市子ども夢育成基金事業については、団体だけでなく個人の申請も多くなっているが、必要とされる支援を継続的に行っている。
  - むつ市子ども議会については、議会を見学した児童が各小学校でその報告をすることで、社会科や議会に関する報道などへの関心を高めることができた。
  - むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業での参加者の事後アンケート結果によると大学等への関心や進学希望率が高くなった。
  - 関係機関との連携では、専門家の指導による実験を行うことで、科学への関心を高めることができた。
  - キャリア教育推進事業では、小・中学校9校で講師の経験にもとづく話を聞くことで、夢をもつことや、努力することの大切さを学ばせることができた。
- 【課題】**
- むつ市子ども夢育成基金事業については、申請数の増加に伴い補助金の額も多くなっているため基金の取り崩しが多く、事業を継続していくための財源確保が必要となっている。
  - むつ市子ども議会については、その教育的価値が高いことから、今後も関係者の協力を得ながら内容を充実させるとともに、学校の負担を減らす工夫が必要である。
  - むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業については、将来の職業選択（医療関係等）の一助とするために学校訪問でPRするなど、参加生徒を増やす努力が必要である。
  - 関係機関との連携では、科学への関心を高めるとともに、専門家との交流を通じて夢と希望をはぐくめるよう運営の工夫を図る必要がある。
  - キャリア教育推進事業では、むつ・下北に関係するより多くの講師と交渉し、学校が希望する講師を選択できるようにする。



キャリア教育推進事業の様子

#### 4 公民館（中央、川内、大畑、脇野沢）

##### 【重点項目】

- (1) 公民館の適正管理と運営の充実
- (2) 公民館事業の推進
- (3) 社会教育団体等の育成支援
- (4) 生涯学習関連施設等との連携促進
- (5) 視聴覚ライブラリーの充実

#### ■ 重点項目の点検（平成30年度の具体的な取組状況） ■

##### (1) 公民館の適正管理と運営の充実

事業名		公民館運営審議会	
概要	公民館運営審議会委員は、教育委員会が委嘱し、館長の諮問に応じて公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するもので、委員の定数は15人以内で任期は2年である。		
計画	○公民館の事業の計画・実施等について審議する。 ・人数:15人 ・任期:平成29年9月1日～ 令和元年8月31日	実績	○第178回むつ市公民館運営審議会 ・開催日:平成30年4月10日 ・開催場所:中央公民館 ・出席者:運営審議会委員 15人 事務局 12人
予算	予算総額 222,000 円 (内訳) 報酬 137,000 円 旅費 77,000 円 消耗品費 8,000 円	決算	決算総額 194,016 円 (内訳) 報酬 123,500 円 旅費 63,016 円 消耗品費 7,500 円

事業名		地区館長会議の開催	
概要	地区公民館長の会議において、適正な地区公民館の運営についての協議を行うとともに、年間の事業計画及び報告等を行う。		
計画	○川内地区公民館長会議、大畑地区公民館長会議を開催し、年間の事業説明及び適正な地区公民館運営についての説明を行う。	実績	○川内地区公民館長会議 ・開催日:平成30年10月18日 ・開催場所:川内公民館 ・出席者:地区公民館長 12人 事務局 3人 ○大畑地区公民館長会議 ・開催日:平成30年5月25日 ・開催場所:大畑公民館 ・出席者:地区公民館長 6人 事務局 2人
予算	予算総額 926,000 円 (内訳) 報酬 840,000 円 旅費 86,000 円	決算	決算総額 894,459 円 (内訳) 報酬 840,000 円 旅費 54,459 円

事業名		公民館施設・設備の整備																														
概要	生涯学習の拠点施設である各中央館（中央、川内、大畑、脇野沢）の適正な管理運営を行うとともに、市民が利用しやすい環境を提供する。 *「中央館」とは：むつ市公民館条例第2条別表第1に示す中央、川内、大畑、脇野沢の各公民館																															
計画	○年間を通じて、市民が利用しやすい環境を提供するために、施設及び設備を適正に管理する。	実績	○生涯学習の拠点として、環境を整備し多種多様な講座を開催するとともに、自主的な学習グループの活動拠点としても積極的な利用がなされている。 ○各中央館の利用状況																													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中央</td> <td>回数</td> <td>1,506回</td> <td>1,532回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>39,014人</td> <td>39,384人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">川内</td> <td>回数</td> <td>196回</td> <td>240回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>3,896人</td> <td>3,806人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大畑</td> <td>回数</td> <td>1,005回</td> <td>811回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>14,209人</td> <td>10,492人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">脇野沢</td> <td>回数</td> <td>579回</td> <td>427回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>5,109人</td> <td>5,324人</td> </tr> </tbody> </table>			平成30年度	平成29年度	中央	回数	1,506回	1,532回	人数	39,014人	39,384人	川内	回数	196回	240回	人数	3,896人	3,806人	大畑	回数	1,005回	811回	人数	14,209人	10,492人	脇野沢	回数	579回	427回
		平成30年度	平成29年度																													
中央	回数	1,506回	1,532回																													
	人数	39,014人	39,384人																													
川内	回数	196回	240回																													
	人数	3,896人	3,806人																													
大畑	回数	1,005回	811回																													
	人数	14,209人	10,492人																													
脇野沢	回数	579回	427回																													
	人数	5,109人	5,324人																													
予算	予算総額 46,609,000 円 (内訳) 報償費 25,000 円 需用費 11,631,000 円 役員費 1,183,000 円 委託料 31,571,000 円 使用料及び賃借料 945,000 円 工事費 803,000 円 原材料費 31,000 円 備品購入費 394,000 円 公課費 26,000 円	決算	決算総額 45,309,949 円 (内訳) 報償費 25,000 円 需用費 12,569,040 円 役員費 988,551 円 委託料 29,160,540 円 使用料及び賃借料 1,079,357 円 工事費 1,041,120 円 原材料費 14,370 円 備品購入費 406,771 円 公課費 25,200 円																													

事業名		地区館の管理運営体制の確立	
概要	むつ市公民館条例第2条及び第3条で設置する公民館の地区館の管理運営を行う。		
計画	○年間を通じて、市民が利用しやすい環境を提供するために、施設及び設備を適正に管理する。	実績	○各施設とも老朽化が進んでいるものの、地域住民による自主的管理が行われており、唯一の地域コミュニティの場として活用されている。 ○川内地区：14地区公民館 ・畑、桜川、石倉（消防設備修繕） ・宿野部、襲川、上小倉平（付帯設備等修繕） ○大畑地区：7地区公民館 ・関根橋(台所、大広間修繕)
			予算総額 3,298,000 円 (内訳) 需用費 2,800,000 円 役員費 318,000 円 委託料 150,000 円 原材料 30,000 円

【成果】○公民館運営審議会では、毎年、公民館運営及び各種事業について審議し、地域の声を聞き、提言をいただいている。各種事業においては審議した意見を踏まえ、改善・実行することにより事業活動を進めている。

【課題】○地域コミュニティの集いや学習の場である地区公民館（川内地区・大畑地区）だが、施設の老朽化が進み、維持管理及び修理などの対応が必要となってきた。地域の方々が安心して活動できる環境を整えるためにも、今後とも計画的に改修や修繕を行っていく。

## （２）公民館事業の推進

事業名		市民大学及び各種講座開設事業																																																		
概要	自然、芸術、社会、歴史、生活、健康など学習ニーズに対応した講座を開設し、地域の方々の教養の向上、健康の増進、情操の涵養に資することで、心豊かな地域社会を目指す。																																																			
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公開講座 : 10回 (講演会形式で登録者以外でも受講できる。)</li> <li>○ゼミナール : 22ゼミ (実技を伴う数回シリーズで行われる。)</li> <li>・むつ地区 : 13ゼミ</li> <li>・川内地区 : 1ゼミ</li> <li>・大畑地区 : 4ゼミ</li> <li>・脇野沢地区 : 4ゼミ</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公開講座及びゼミナールの開催状況</li> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公開講座</td> <td>10 回</td> <td>11 回</td> </tr> <tr> <td>聴講者数</td> <td>延べ587 人</td> <td>延べ667 人</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>93 人</td> <td>87 人</td> </tr> <tr> <td>ゼミナール</td> <td>22 ゼミ</td> <td>22 ゼミ</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>延べ362 人</td> <td>延べ390 人</td> </tr> <tr> <td>修了者数</td> <td>62 人</td> <td>73 人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>【主な講座】</li> <li>・歴史 戊辰戦争と柴五郎</li> <li>・健康と薬 病気と服薬について等</li> <li>【主なゼミ】</li> <li>・初歩のワード・エクセル</li> <li>・水彩画を楽しく描く等</li> <li>○ゼミナールの地区別開催状況内訳</li> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">むつ地区</td> <td>13 ゼミ</td> <td>12 ゼミ</td> </tr> <tr> <td>154 人</td> <td>198 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">川内地区</td> <td>1 ゼミ</td> <td>1 ゼミ</td> </tr> <tr> <td>9 人</td> <td>12 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大畑地区</td> <td>4 ゼミ</td> <td>4 ゼミ</td> </tr> <tr> <td>81 人</td> <td>77 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">脇野沢地区</td> <td>4 ゼミ</td> <td>4 ゼミ</td> </tr> <tr> <td>118 人</td> <td>55 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>22 ゼミ</td> <td>22 ゼミ</td> </tr> <tr> <td>362 人</td> <td>390 人</td> </tr> </tbody> </table> </ul> </ul>		平成30年度	平成29年度	公開講座	10 回	11 回	聴講者数	延べ587 人	延べ667 人	登録者数	93 人	87 人	ゼミナール	22 ゼミ	22 ゼミ	登録者数	延べ362 人	延べ390 人	修了者数	62 人	73 人		平成30年度	平成29年度	むつ地区	13 ゼミ	12 ゼミ	154 人	198 人	川内地区	1 ゼミ	1 ゼミ	9 人	12 人	大畑地区	4 ゼミ	4 ゼミ	81 人	77 人	脇野沢地区	4 ゼミ	4 ゼミ	118 人	55 人	計	22 ゼミ	22 ゼミ	362 人	390 人
			平成30年度	平成29年度																																																
公開講座	10 回	11 回																																																		
聴講者数	延べ587 人	延べ667 人																																																		
登録者数	93 人	87 人																																																		
ゼミナール	22 ゼミ	22 ゼミ																																																		
登録者数	延べ362 人	延べ390 人																																																		
修了者数	62 人	73 人																																																		
	平成30年度	平成29年度																																																		
むつ地区	13 ゼミ	12 ゼミ																																																		
	154 人	198 人																																																		
川内地区	1 ゼミ	1 ゼミ																																																		
	9 人	12 人																																																		
大畑地区	4 ゼミ	4 ゼミ																																																		
	81 人	77 人																																																		
脇野沢地区	4 ゼミ	4 ゼミ																																																		
	118 人	55 人																																																		
計	22 ゼミ	22 ゼミ																																																		
	362 人	390 人																																																		
予算	予算総額 948,000 円 (内訳) 報 償 費 542,000 円 旅 費 366,000 円 需 用 費 36,000 円 使用料及び賃借料 4,000 円	決算	決算総額 880,685 円 (内訳) 報 償 費 534,000 円 旅 費 297,663 円 需 用 費 42,172 円 使用料及び賃借料 6,850 円																																																	

事業名		新田地域ふれあい学級開催	
概要	過疎地域における地域課題、生活課題への意識を高め、生活実践の学習活動をする。健康問題等への家庭教育を中心に学習する。		
計画	○開催期間：平成30年4月～平成31年3月 ○開催回数：10回 ○開催地区：関根地区(新田町内会) ○開催場所：中央公民館新田分館	実績	○平成30年4月18日 開級式 10人 ○5月16日 健康教室 8人 ○6月13日 火災予防について 8人 ○7月4日 ジオパーク(仏ヶ浦)9人 ○8月22日 料理教室 9人 ○9月19日 施設見学 10人 (西目屋ダム) ○10月17日 健康教室 11人 ○11月14日 そば打ち教室 11人 ○12月12日 健康教室 6人 ○平成31年3月13日 閉級式 10人
予算	予算総額 25,680 円 (内訳) 報 償 費 12,000 円 旅 費 6,680 円 需 用 費 3,000 円 使用料及び賃借料 4,000 円	決算	決算総額 21,888 円 (内訳) 報 償 費 11,000 円 旅 費 6,088 円 需 用 費 0 円 使用料及び賃借料 4,800 円



新田ふれあい学級



市民大学

事業名		婦人学級開催	
概要	女性としての生き方を考え、より豊かな人間性を育み、地域課題、生活課題に向き合うため「自ら学ぶ」学習活動を展開する。		
計画	<p>○むつ地区7学級</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学級毎に地域にあった年間事業計画を立て、それに沿って活動するほか、他の学級等との合同学習に参加し交流を深める。</li> </ul>	実績	<p>○学級長会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：平成30年4月20日 参加者：6人</li> <li>開催日：平成31年2月15日 参加者：6人</li> </ul> <p>○学級長研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：平成30年5月11日 参加者：19名 米軍三沢基地見学(三沢市主催)</li> </ul> <p>○合同学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回：平成30年6月19日 参加者：20名</li> <li>第2回：平成30年9月11日 参加者：8名</li> <li>第3回：平成30年10月30日 参加者：18名</li> </ul> <p>○郷土料理教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：平成30年10月10日 参加者：23人</li> <li>開催日：平成30年10月17日 参加者：27人</li> <li>開催日：平成30年10月18日 参加者：34人</li> <li>開催日：平成30年10月24日 参加者：26人</li> <li>開催日：平成30年11月25日 参加者：32名</li> </ul>
予算	<p>予算総額 178,000 円</p> <p>(内訳) 報 償 費 102,000 円</p> <p>旅 費 55,000 円</p> <p>需 用 費 19,000 円</p> <p>使用料及び賃借料 2,000 円</p>	決算	<p>決算総額 131,170 円</p> <p>(内訳) 報 償 費 74,000 円</p> <p>旅 費 41,025 円</p> <p>需 用 費 10,125 円</p> <p>使用料及び賃借料 6,020 円</p>



婦人学級・大畑市場見学

事業名	ジュニアリーダー研修会開催																																												
概要	むつ市少年教育指導委員規則に基づき少年教育指導委員を配置し、青少年の健全な成長を図るため、少年教育に関する諮問に応じるほか、教育機関等が実施する少年教育事業に参画し、少年団体活動の基礎的倫理と専門的な技術指導や助言を行い、子ども会などで実践的な活動が出来るジュニアリーダーの育成に努める。																																												
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○少年教育指導委員 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアリーダー研修会のプログラムの立案及び研修での技術指導及び助言を行う。</li> <li>・人数：12人</li> <li>・任期：平成29年7月1日～令和元年6月30日</li> </ul> </li> <li>○ジュニアリーダー研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>下北自然の家において1泊2日の研修を行い、野外活動、団体活動の理論と技術を習得させる。</li> <li>・対象：小学校4～6年生児童</li> </ul> </li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○少年教育指導委員会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年6月29日</li> <li>・案件：研修会の開催要項及びプログラムについて</li> <li>・出席委員：7人</li> </ul> </li> <li>○ジュニアリーダー研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年7月7日～7月8日</li> <li>・場所：下北自然の家</li> <li>・参加委員：9人</li> <li>・参加児童：38人</li> </ul> </li> </ul>																																										
予算	<table> <tr> <td>予算総額</td> <td>448,350</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>(内訳)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>208,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>132,950</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>90,100</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>役員費</td> <td>8,800</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>8,500</td> <td>円</td> </tr> </table>	予算総額	448,350	円	(内訳)			報酬	208,000	円	旅費	132,950	円	需用費	90,100	円	役員費	8,800	円	使用料及び賃借料	8,500	円	決算	<table> <tr> <td>決算総額</td> <td>348,659</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>(内訳)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>143,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>88,661</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>90,098</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>役員費</td> <td>9,900</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>17,000</td> <td>円</td> </tr> </table>	決算総額	348,659	円	(内訳)			報酬	143,000	円	旅費	88,661	円	需用費	90,098	円	役員費	9,900	円	使用料及び賃借料	17,000	円
予算総額	448,350	円																																											
(内訳)																																													
報酬	208,000	円																																											
旅費	132,950	円																																											
需用費	90,100	円																																											
役員費	8,800	円																																											
使用料及び賃借料	8,500	円																																											
決算総額	348,659	円																																											
(内訳)																																													
報酬	143,000	円																																											
旅費	88,661	円																																											
需用費	90,098	円																																											
役員費	9,900	円																																											
使用料及び賃借料	17,000	円																																											



ジュニアリーダー研修会



子ども講座・お菓子作り



子ども防災キャンプ

事業名		子ども向け各種講座開設																																									
概要	公民館を身近に親んでもらい、様々な活動を通じて仲間づくりを行い、児童の健全育成を推進する。																																										
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子ども講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みや冬休みに小学生を対象に実施</li> </ul> </li> <li>②子どもお楽しみ会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児から小学生までを対象に大型紙芝居やアニメ映画の上映会を実施</li> </ul> </li> <li>③その他・教室・講習会等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり体験</li> <li>・ねぶた囃子講習会</li> <li>・子どもねぶた合同運行</li> </ul> </li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子ども講座(中央公民館) <ul style="list-style-type: none"> <li>○科学教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年11月18日</li> <li>・参加者：21人</li> </ul> </li> <li>○パソコン教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年12月1日</li> <li>・参加者：26人</li> </ul> </li> <li>○お菓子作り教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年12月15日</li> <li>・参加者：39人</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>②子どもお楽しみ会(中央公民館) <ul style="list-style-type: none"> <li>○夏のお楽しみ会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年 7月1日</li> <li>・参加者：65人</li> </ul> </li> <li>○冬のお楽しみ会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年12月9日</li> <li>・参加者：140人</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>③その他・教室・講習会等 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ものづくり体験(川内公民館) <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：通年</li> <li>・参加者：107人</li> </ul> </li> <li>○ねぶた囃子講習会(大畑公民館) <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年7月25日～7月27日</li> <li>・参加団体：8団体</li> <li>・参加者：延132人</li> </ul> </li> <li>○子どもねぶた合同運行(大畑公民館) <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年8月5日</li> <li>・参加団体：8団体</li> <li>・参加者：約500人</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>																																								
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">349,400</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">221,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">47,400</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">51,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">30,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	予算総額		349,400	円	(内訳) 報償費		221,000	円	旅費		47,400	円	需用費		51,000	円	使用料及び賃借料		30,000	円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">211,288</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">152,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">39,508</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">19,780</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	決算総額		211,288	円	(内訳) 報償費		152,000	円	旅費		39,508	円	需用費		19,780	円	使用料及び賃借料		0	円
予算総額		349,400	円																																								
(内訳) 報償費		221,000	円																																								
旅費		47,400	円																																								
需用費		51,000	円																																								
使用料及び賃借料		30,000	円																																								
決算総額		211,288	円																																								
(内訳) 報償費		152,000	円																																								
旅費		39,508	円																																								
需用費		19,780	円																																								
使用料及び賃借料		0	円																																								

事業名		子ども防災キャンプ																																	
概要	小学生（4～6年生）を対象に災害時の避難所での生活や防災について学び、非常食体験やロープワーク等をグループで実施することで災害に備える心構えと技術を養う。																																		
計画	○中央公民館で災害時の避難所生活を体験し、防災について学ぶ。	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開催日：平成30年9月1日～9月2日</li> <li>○場所：中央公民館</li> <li>○参加者：6人</li> </ul>																																
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">88,680</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">12,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">6,680</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">70,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	予算総額		88,680	円	(内訳) 報償費		12,000	円	旅費		6,680	円	需用費		70,000	円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">12,032</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">12,032</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	決算総額		12,032	円	(内訳) 報償費		0	円	旅費		0	円	需用費		12,032	円
予算総額		88,680	円																																
(内訳) 報償費		12,000	円																																
旅費		6,680	円																																
需用費		70,000	円																																
決算総額		12,032	円																																
(内訳) 報償費		0	円																																
旅費		0	円																																
需用費		12,032	円																																

事業名		分館長会議・分館地域づくり講座開催																																									
概要	市民が共に集い、学び合う場を提供し、活気あふれる地域社会づくりの推進を目的とする。																																										
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○分館長会議を年度当初に開催</li> <li>○分館地域づくり講座 (対象：16分館)</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中央公民館分館長会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年4月12日</li> <li>・開催場所：中央公民館</li> <li>・案件：①平成29年度公民館事業報告について ②平成30年度公民館事業計画について ③分館地域づくり講座の説明</li> </ul> </li> <li>○分館地域づくり講座 (大曲分館) <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成30年10月21日</li> <li>・講座内容：凧づくり講座</li> <li>・参加者：17人</li> <li>・開催日：平成30年11月18日</li> <li>・講座内容：しめ縄づくり講座</li> <li>・参加者：8人 (宇曾利川分館)</li> <li>・開催日：平成30年12月9日</li> <li>・講座内容：としなづくり講座</li> <li>・参加者：11人</li> </ul> </li> </ul>																																								
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">171,840</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td></td> <td style="text-align: right;">104,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">6,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">60,340</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,500</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	予算総額		171,840	円	(内訳) 報酬		104,000	円	報償費		6,000	円	旅費		60,340	円	需用費		1,500	円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">148,679</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td></td> <td style="text-align: right;">91,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">49,683</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">7,996</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	決算総額		148,679	円	(内訳) 報酬		91,000	円	報償費		0	円	旅費		49,683	円	需用費		7,996	円
予算総額		171,840	円																																								
(内訳) 報酬		104,000	円																																								
報償費		6,000	円																																								
旅費		60,340	円																																								
需用費		1,500	円																																								
決算総額		148,679	円																																								
(内訳) 報酬		91,000	円																																								
報償費		0	円																																								
旅費		49,683	円																																								
需用費		7,996	円																																								

- 【成果】**○市民大学については、各公開講座・各ゼミナールとも、アンケート結果及び市民の声をもとに受講生から選任の市民大学運営委員会で協議を繰り返し企画立案していることにより、ある程度市民が期待する学習メニューを実施することができている。
- 婦人学級は新規に入会する学級生が少なくなり高齢化しているが、学習意欲が旺盛で自主的に学習計画を立てて運営しており、学級活動は活発に行われている。
- ジュニアリーダー研修会については、定員を超える申込がある程の人気となっている。研修内容については、天候に左右される面もあるが、少年教育指導委員の指導助言を活かしながら対応し、有意義な研修が実施された。
- 夏、冬の子どもお楽しみ会では、読み聞かせ、大型紙芝居や手遊びなどをおし、子ども達がその場で楽しむだけでなく、家庭内での親子間の絆作りの一助となっている。
- 子ども防災キャンプについては、平成26年以来の実施であり、それなりの成果をあげてきたが参加者数も減少傾向にあり見直しの機運が出て来ている。

- 【課題】**○市民大学の公開講座において、ネームバリューのある講師招へいのためにはそれなりの経費を要するが、予算確保が課題となる。
- 婦人学級及びふれあい学級については、学級生が少なくなっているため、合同学習や枠組をこえた参加を促していく。

(3) 社会教育団体等の育成支援

事業名		各団体への指導・助言	
概要	<p>婦人教育分野、団体育成について社会教育指導員を配置し、直接指導及び学習相談に応じるなどして育成を行う。少年教育分野、団体育成については職員の人的援助等により助成、育成を行う。</p>		
計画	<p>○中央公民館に社会教育指導員（1名）を配置し、婦人教育の直接指導及び学習相談等、並びに社会教育団体の育成を行う。</p>	実績	<p>①むつ地区連合婦人会 ○第43回むつ市婦人体育まつり ・開催日：平成30年7月22日 ・場所：第二田名部小学校 ・参加団体：13団体、3福祉施設</p> <p>②むつ市連合婦人会 ○第40回むつ市婦人芸能発表会 ・開催日：平成31年2月17日 ・場所：下北文化会館 ・参加団体：16団体、4福祉施設</p> <p>③下北連合婦人会事務局 ○平成30年度総会及び研修会 ・開催日：平成30年5月8日 ・場所：中央公民館 ・参加者：68人</p> <p>○幹部研修会 ・開催日：平成30年12月8日 ・場所：中央公民館 ・参加者：56人</p> <p>④女性団体対象お出かけ市長室 ・開催日：平成30年11月27日 ・場所：中央公民館 ・参加者：68人</p> <p>⑤下北地区子ども会育成連合会事務局 ○第34回下北地区子ども会郷土芸能発表会 ・開催日：平成31年2月3日 ・場所：下北文化会館 ・参加団体：5団体、65人</p>
予算	<p>予算総額 1,142,000 円</p> <p>(内訳) 負担金補助及び交付金 1,142,000 円</p>	決算	<p>決算総額 1,135,310 円</p> <p>(内訳) 負担金補助及び交付金 1,135,310 円</p>

事業名		公民館まつりの開催							
概要	各中央館（中央、川内、大畑、脇野沢）の利用団体等が制作した作品の展示や、日頃の活動の成果を実演を交えて紹介する等の発表する場を設け、各団体との交流と活動の更なる活性化を図るとともに、訪れた市民をとおして市全体の生涯学習の意識の高揚を図る。								
計画	○公民館を利用しているサークル等が一堂に会し、日頃の活動を紹介・展示及び実演・体験指導を行い、市民の生涯学習（文化活動）の活性化を図る。 各中央館で開催する。	実績	○中央公民館 ・開催日：平成30年8月25日～8月26日						
			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> <td>平成29年度</td> </tr> <tr> <td>参加団体</td> <td>31団体</td> <td>30団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>1,012人</td> <td>1,623人</td> </tr> </table>		平成30年度	平成29年度	参加団体	31団体	30団体
	平成30年度	平成29年度							
参加団体	31団体	30団体							
来場者数	1,012人	1,623人							
計画		実績	○川内公民館 ・開催日：平成30年10月28日						
			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> <td>平成29年度</td> </tr> <tr> <td>参加団体</td> <td>2団体</td> <td>3団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>369人</td> <td>336人</td> </tr> </table>		平成30年度	平成29年度	参加団体	2団体	3団体
	平成30年度	平成29年度							
参加団体	2団体	3団体							
来場者数	369人	336人							
計画		実績	○大畑公民館 ・開催日：平成30年10月27日～10月28日						
			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> <td>平成29年度</td> </tr> <tr> <td>参加団体</td> <td>25団体</td> <td>28団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>595人</td> <td>857人</td> </tr> </table>		平成30年度	平成29年度	参加団体	25団体	28団体
	平成30年度	平成29年度							
参加団体	25団体	28団体							
来場者数	595人	857人							
計画		実績	○脇野沢公民館 ・開催日：平成30年11月4日						
			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> <td>平成29年度</td> </tr> <tr> <td>参加団体</td> <td>6団体</td> <td>6団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>126人</td> <td>84人</td> </tr> </table>		平成30年度	平成29年度	参加団体	6団体	6団体
	平成30年度	平成29年度							
参加団体	6団体	6団体							
来場者数	126人	84人							
予算	予算総額 380,900 円 (内訳) 報償費 190,000 円 需用費 130,900 円 役務費 60,000 円	決算	決算総額 259,989 円						
			(内訳) 報償費 161,000 円 需用費 57,081 円 役務費 41,908 円						

事業名		市長と語る会、女性のつどい開催支援	
概要	主催団体である女性団体連絡協議会が平成29年度末に解散したため、市長と語る会については、市の「お出かけ市長室」として実施、女性のつどいは、市の「男女共同参画フォーラム」として実施した。(いずれも市民連携課主管)		



公民館まつり

事業名	社会教育指導員配置事業		
概要	むつ市社会教育指導員に関する規則に基づき、社会教育の振興を図るため、婦人教育分野についての直接指導及び学習相談、並びに社会教育団体の育成を行う目的で、社会教育指導員を配置する。		
計画	○中央公民館に社会教育指導員を1人配置する。 (むつ市社会指導員に関する規則第4条により指導員の委嘱期間は1年とする。ただし、再任を妨げない。)	実績	○婦人教育担当：1人 ○任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日 ○婦人学級や婦人会、女性団体連絡協議会の事業を指導・支援し、婦人教育の振興に効果的な役割を果たした。
予算	予算総額 1,692,000 円 (内訳) 報酬 1,556,000 円 旅費 136,000 円	決算	決算総額 1,627,720 円 (内訳) 報酬 1,555,200 円 旅費 72,520 円

- 【成果】○各地区で実施された公民館まつりは、公民館を拠点に活動している地域の団体・サークル等の活動の場や学習した成果の発表の場となっており、参加団体はもとより地域住民への生涯学習啓発に貢献している。
- 社会教育指導員の指導助言を受け、婦人会や婦人学級の活動が活発となり、他地域との研修や交流を図りながら学習したことなどを基に実生活に役立てている。
- 【課題】○婦人団体については、新たに入会する人が少ない上に高齢化しており、そのため今後の継続を視野に入れた育成支援をしていく必要がある。
- 子ども会についても、少子化や児童・生徒の活動の多様化により、子ども会の会員数が減少している。また、それぞれの地区の子ども会活動を支援する育成者が減少しているため、時代の変化に即した対応策を検討していく必要がある。

#### (4) 生涯学習関連施設等との連携促進

事業名	下北美術展の開催		
概要	下北地域の芸術文化の振興を図るため、児童生徒及び高校・一般から書道、絵画、版画、写真を募集し、児童生徒の優秀作品、また、高校・一般の募集作品を展示及び表彰する。下北地方公民館連絡協議会（1市1町3村で構成）が実施する。		
計画	○児童・生徒の部 開催 (絵画、版画、書道) ○高校・一般の部 開催 (絵画、写真、書道)	実績	○児童、生徒の部 ・出品数：2,550点 ・入賞者数：647点 ・展覧会 期間：平成30年8月4日～8月19日 場所：中央公民館  ○高校、一般の部 ・出品数：95点 ・入賞者数：38点 ・展覧会 期間：平成30年9月28日～10月8日 場所：中央公民館
予算	予算総額 494,000 円 (内訳) 報償費 113,000 円 需用費 361,000 円 役務費 20,000 円	決算	決算総額 509,602 円 (内訳) 報償費 116,000 円 需用費 363,062 円 役務費 30,540 円

事業名	市民大学一日体験入学		
概要	大学での講義・実技講習等の体験を通じ、キャンパスライフを肌身で感じることにより、学ぶ楽しさを実感してもらい生涯学習の一層の充実を図る。		
計画	○青森明の星短期大学一日体験入学	実績	○青森明の星短期大学一日体験入学 介護福祉コース 介護技術を学ぶ ・開催日：平成30年9月25日 ・参加者数：20人
予算	予算額	0 円	決算 決算額
			0 円

事業名	子どもネブタ合同運行支援		
概要	夏休み期間中、創造力と自主性、協調性を養うとともに豊かなふるさとの行事を意識させ郷土愛を育てるために実施されている子どもネブタの運行委員会への支援、事業協力を行う。		
計画	○田名部地区の子どもネブタ運行委員会の支援・合同運行の事業協力を行う。	実績	○むつ市子どもネブタ運行委員会総会 ・開催日：平成30年6月9日 ○むつ市子どもネブタ合同運行 ・開催日：平成30年7月28日 ・参加台数：9台 (公民館では人的援助を行っている)
予算	予算額	0 円	決算 決算額
			0 円

事業名	かきぞめ大会の開催		
概要	子ども達が筆に親しみ、日本の伝統美に対する心を養うことを目的に、小・中学生を対象として新春かきぞめ大会を開催し、優秀作品の展覧会及び表彰式を行う。		
計画	①かきぞめ大会 (4地区で実施) ○むつ会場 (第三田名部小学校) ○川内会場 (川内公民館) ○大畑会場 (大畑公民館) ○脇野沢会場 (脇野沢地域交流センター) ②展覧会 ○中央公民館 ③表彰式 ○中央公民館	実績	①かきぞめ大会 ○むつ会場 ・開催日：平成31年1月5日 ・参加者：107人 (内訳) 小学生77人 中学生30人  ○川内会場 ・開催日：平成31年1月7日 ・参加者：19人 (内訳) 小学生19人 ○大畑会場 ・開催日：平成31年1月5日 ・参加者：16人 (内訳) 小学生14人 中学生 2人  ○脇野沢会場 ・実施せず ②展覧会 ・開催日：平成31年1月12日～20日 ・入場者：700人 ・入賞数：94点 (特選：12点、準特選：25点、入選：57点) ③表彰式 ・期日：平成31年1月19日 ・出席者：40人
予算	予算総額	130,600 円	決算 決算総額
	(内訳) 報 償 費	59,000 円	(内訳) 報 償 費
	旅 費	15,600 円	旅 費
	需 用 費	56,000 円	需 用 費
			82,574 円

- 【成果】○下北美術展については、児童生徒の部は学校と連携を図り多くの優れた作品を紹介することができた。高校一般の部についても地域の芸術文化の振興に寄与している。
- 子どもネブタ合同運行支援については、総会等運営の会議に参加し助言をするとともに、運行にあたり、出発式の会場設営や運行先導車と緊急車両としての先導、公道の交通規制の案内立て看板の設置・撤去等を行い協力した。
- 【課題】○下北美術展については、30年度は他町村での移動展が行えなかった。
- 子どもネブタ合同運行については、運行の中心となる子どもの数が減少し、それに伴い地域の子どもの支援する大人も少なくなっている。そのため合同運行への参加台数も減少しており、今後のあり方について議論を深め方向性を見出していく必要がある。



下北美術展 高校・一般の部



下北美術展 児童・生徒の部



市民大学 明の星短期大学一日体験入学



かきぞめ大会

(5) 視聴覚ライブラリーの充実

事業名	視聴覚教材の充実と視聴覚教育の研究			
概要	視聴覚教材の多様化に対応し、整備する教材の研究を行う。			
計画	○中央公民館に、むつ市視聴覚ライブラリーを設置し、下北地方視聴覚教育協議会から委託を受けて視聴覚教育の教具及び教材を購入し、貸出を行うことで視聴覚教育の振興を図る。	実績	○下北地方視聴覚教育協議会として、全国視聴覚教育連盟に賛助会員として加入し情報収集を図った。	
予算	予算額	0 円	決算 決算額	0 円

事業名	視聴覚教材の購入			
概要	学校教育・社会教育に必要なDVD教材・教具の充実を図る。			
計画	○学校・保育所(園)・社会教育団体等が活用できるDVDの購入	実績	○平成30年度をもって下北地方視聴覚教育協議会を解散することから構成市町村から委託金を徴収しての教材購入は見合わせた。	
予算	予算総額	300,000 円	決算 決算額	0 円

事業名	教材目録の発行、広報等によるPR強化			
概要	上映会の開催、広報等によるPR強化			
計画	○視聴覚教材の利用促進を図るため、上映会を開催する等して、広報PR強化を図る。	実績	○所有する16ミリ映画フィルムの上映会を開催し、広報PR強化を図った。 ・上映会開催：6回(行事での上映含む) ・視聴者：延256人 ○所有するDVDの貸出を行った。 ・貸出本数：122本 ・視聴者：延べ817人	
予算	予算総額	32,000 円	決算 決算総額	9,428 円
	(内訳) 需用費	32,000 円	(内訳) 需用費	9,428 円

事業名		連絡調整会議の開催	
概要	下北地方視聴覚教育協議会は昭和45年に当時高額な視聴覚教材を共同で整備するため設置されたが近年の技術進歩により視聴覚メディアが家庭・個人にまで普及したことから負担金を拠出しながら協議会を維持する必然性が薄れたため平成30年度をもって廃止する。		
計画	○下北地方視聴覚教育協議会廃止にむけての協議	実績	○下北地方視聴覚教育協議会総会 平成30年5月9日 ○同協議会会議 平成30年11月20日 ○同協議会の廃止 平成31年3月31日
予算	予算総額 8,500 円 (内訳) 負担金補助金及び交付金 8,500 円	決算	決算総額 8,500 円 (内訳) 負担金補助金及び交付金 8,500 円

【成果】○いまや希少価値ともいえる16ミリ映画上映会を開催し、これまで導入した貴重なフィルムを有効活用することができた。それとともに市ライブラリーのPRにつなげ他の教材の貸出数増加にもつながった。

【課題】○協議会廃止後も、むつ市視聴覚ライブラリーは存続するので、既存の教材の有効活用を図るよう企画していく必要がある。



16ミリ映画上映会

## 5 図書館

### 【重点項目】

- (1) 図書館施設の適正管理
- (2) 図書館サービス活動の充実
- (3) 利用者ニーズに即した資料整備
- (4) 子どもの読書活動の推進

### ■ 重点項目の点検（平成30年度の具体的な取組状況） ■

#### (1) 図書館施設の適正管理

事業名		図書館施設・設備の保守管理業務委託	
概要	地域の交流の場である図書館(本館、川内・大畑・脇野沢の各分館)の適正な整備と維持管理を行い、利用者に快適な活動空間の提供を目指す。		
計画	○年間を通じて、施設・設備の適切な整備及び維持管理を行う。	実績	○各種整備、維持管理を行うことで、施設の安全性と利用者に対する快適性が保たれた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境衛生管理業務委託</li> <li>・空気調和設備保守点検業務委託</li> <li>・植栽管理業務委託</li> <li>・自家用電気工作物保守点検業務委託</li> <li>・消防用設備保守点検業務委託</li> <li>・給排水設備保守点検業務委託</li> <li>・警備業務委託</li> <li>・視聴覚機器保守管理業務委託</li> <li>・自動扉保守点検業務委託</li> <li>・除排雪業務委託</li> </ul>
予算	予算総額 17,273,000 円 (内訳) 委託料 17,273,000 円	決算	決算総額 16,715,214 円 (内訳) 委託料 16,715,214 円

事業名		図書館施設・設備の改修及び修繕	
概要	施設・設備の改修及び修繕箇所がないか点検し利用者の安全と安心を確保する。可能な限り図書館職員で修繕等を行う。		
計画	○外部污水管改修工事 ○ブックキーパー(感震式書籍落下防止装置)の設置	実績	○外部污水管改修工事 ○ブックキーパー(感震式書籍落下防止)の設置(30箇所) ○アクリルドームトップライト修繕 ○水槽ボールタップ漏水修理 ○車庫シャッター修理 ○トイレつまり除去 ○外部スポットランプ取替
予算	予算総額 1,150,000 円 (内訳) 消耗品費 48,000 円 修繕料 267,000 円 工事請負費 606,000 円 備品購入費 229,000 円	決算	決算総額 2,045,340 円 (内訳) 消耗品費 369,534 円 修繕料 974,022 円 工事請負費 486,000 円 備品購入費 215,784 円

- 【成果】○外部污水管改修工事、天井トップライト交換を始め、傷んだ箇所の修理を順次適切に行うことができた。
- 駐車場スペースが狭いことが指摘されてきたが、休日等は『臨時駐車場』として近隣企業の駐車スペースを確保し、のぼりを立てて周知している効果により、徐々にではあるが浸透している。
- 【課題】○老朽化に伴う修繕必要箇所が次々発生している。特に空調関連機器修繕等が増加しているため、優先度を見極め順次対応していく必要があるが、休館日が限られているため、各業者との修繕に掛かる期間などの調整および対応に苦慮している。
- 開館当時から照度が不十分な場所があり、LED化等の大規模改修が必要である。

## (2) 図書館サービス活動の充実

事業名	図書館協議会の開催		
概要	図書館協議会は、図書館法第14条の規定により、図書館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、図書館の行うサービスについて館長に意見を述べる。		
計画	○図書館協議会を開催する。 ・委員定数：10人以内 ・任期：2年	実績	○図書館協議会委員：10人 ・任期：平成29年5月1日～平成31年4月30日  ○協議会の開催 ・第1回：平成30年8月16日 8人出席 ・第2回：平成31年1月22日 9人出席 ・第3回：平成31年3月22日 8人出席
予算	予算総額 309,000 円 (内訳) 報酬 195,000 円 費用弁償 114,000 円	決算	決算総額 241,520 円 (内訳) 報酬 149,500 円 費用弁償 92,020 円

事業名	図書館奉仕員の配置による相談業務及び企画事業の充実		
概要	図書館奉仕員は利用者への窓口サービスの大部分を担っている。その中でもレファレンス(調査相談業務)は図書館業務の中で最も重要な業務であり、奉仕員の知識・経験を活かすためにも継続的な配置が必要となる。 奉仕員の知識や技術を活かし、様々なイベントや展示を企画・実施することで、利用者に図書館を身近に感じてもらう機会を提供できる。		
計画	○図書館奉仕員を12人配置し、窓口サービスの充実を図る。 ○図書館業務の中でも最も重要な業務であるレファレンス(調査相談業務)へ対応する。 ○図書館奉仕員を講師とした一般向けのブックコート講習会や本の修理講習会、工作教室を実施し、図書館に親しんでもらう。 ○大人向け絵本の読み聞かせを行う。	実績	○配置人数：12人 ○委嘱期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日  ○レファレンス件数：42件 ○ブックコート&修理講習会(3回) ・平成30年5月31日 参加者：8人 ・平成30年9月13日 参加者：3人 ・平成30年10月4日 参加者：5人 ○大人の工作教室 ・フリーファイル作り 平成31年 3月 7日 参加者：6人 ○大人の英語絵本読書会 ・平成30年10月18日 参加者：5人
予算	予算総額 19,566,000 円 (内訳) 報酬 18,663,000 円 費用弁償 903,000 円	決算	決算総額 19,413,574 円 (内訳) 報酬 18,662,400 円 費用弁償 751,174 円 ※決算総額のうち18,662,400円は、国・県補助額

※ブックコート：本の表面に透明プラスチックフィルムを貼り、本を保護。

事業名	本館と分館の連携によるサービスの拡充		
概要	蔵書数の少ない分館の利用者へ本館と同様に図書館サービスが受けられるようリクエストサービスを受け付ける。		
計画	○分館職員と連携を図りリクエストに対し、購入や他館からの借用で対応する。	実績	○リクエスト受付数 ・川内分館 : 4件 ・大畑分館 : 37件 ・脇野沢分館 : 20件
予算	予算総額 0 円	決算	決算総額 0 円

事業名	移動図書館車の運行业務委託		
概要	本館から離れた遠隔地に居住する市民へ移動図書館車を運行し、図書館資料の利用拡大を図る。		
計画	○小・中学校、幼稚園、保育所、公民館、集会所等19ステーションに5月から12月まで毎週火～金曜日、年間105日運行を行う。	実績	○運行期間 ・平成30年5月8日～11月29日 (103日運行) ○利用人数 : 2,379人 ○貸出冊数 : 8,307冊
予算	予算総額 818,000 円 (内訳) 委託料 818,000 円	決算	決算総額 815,400 円 (内訳) 委託料 815,400 円



ブックコート・修理講習会の様子



大人の工作教室



移動図書館車

事業名		相互貸借ネットワーク事業																						
概要	むつ市立図書館で所蔵のない資料を全国の図書館から借用して利用者へ貸出することで利用者のニーズに応える。																							
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者のリクエストに応じ、県内外の図書館の所蔵を調査し、借用依頼する。</li> <li>○他の図書館からの借用依頼にも対応する。</li> <li>○貴重な資料の閲覧が可能な国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供を行う。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相互貸借件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借受数</td> <td>705点</td> <td>553点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(県内:633点)</td> <td>(県内:483点)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(県外: 72点)</td> <td>(県外: 70点)</td> </tr> <tr> <td>貸出数</td> <td>223点</td> <td>220点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(県内:154点)</td> <td>(県内: 85点)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(県外: 69点)</td> <td>(県外:135点)</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>○国立国会図書館デジタル化資料送信サービス <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 : 延べ10人</li> </ul> </li> </ul>		平成30年度	平成29年度	借受数	705点	553点		(県内:633点)	(県内:483点)		(県外: 72点)	(県外: 70点)	貸出数	223点	220点		(県内:154点)	(県内: 85点)		(県外: 69点)	(県外:135点)
	平成30年度	平成29年度																						
借受数	705点	553点																						
	(県内:633点)	(県内:483点)																						
	(県外: 72点)	(県外: 70点)																						
貸出数	223点	220点																						
	(県内:154点)	(県内: 85点)																						
	(県外: 69点)	(県外:135点)																						
予算	予算総額 140,000 円 (内訳) 手数料 140,000 円	決算	決算総額 108,518 円 (内訳) 手数料 108,518 円																					

事業名		障がいをもつ人へのサービス	
概要	視覚、聴覚等の障がいを持つ利用者への図書館サービスの提供を行う。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大活字本や朗読CD等を十分に備えサービスの充実を図る。</li> </ul>	決算	<ul style="list-style-type: none"> <li>○LLブック購入 : 3冊</li> <li>○大活字本購入 : 51冊</li> </ul>
予算	予算総額 230,000 円 (内訳) 備品購入費 230,000 円	決算	決算総額 120,204 円 (内訳) 備品購入費 120,204 円

※LLブック : 知的障がいや母語を異にする人など読むことが苦手な人のために、ふりがなや絵文字、大きな絵や写真、短い文章を使うなど理解しやすい工夫をした本。

事業名		主催事業の充実	
概要	各種事業を開催することで、図書館に親しんでもらう機会を提供し、読書意欲の向上と来館者の増加を目指す。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図書館展示ホールやあすなろホールを使用し、気軽に楽しめるコンサートを開催したり、図書館所蔵AV資料を使用し、児童及び一般向け映画の上映会を開催する。</li> <li>○雑誌や図書の無料配布を主体としたブックフェスティバルや毎月テーマを替えて展示する図書の特別展示、貸出回数によってポイントがたまるスタンプラリー等を開催する。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日曜シネマ（月2回） 12作品 23回上映 参加者：389人</li> <li>○図書館ギャラリーコンサート ・平成30年12月8日 参加者：62人 ・平成30年12月22日 参加者：57人</li> <li>○特別展示（一般向け） 24回</li> <li>○スタンプラリー ・下北ジオパーク 参加者：448人 平成30年7月21日～8月31日 ・読書週間 参加者：662人 平成30年10月29日～12月2日</li> <li>○ぬいぐるみお泊まり会 申込者：28人 ・平成30年10月18日～10月20日</li> <li>○ブックフェスティバル ・平成30年10月28日 ・雑誌等無料配布 参加者：182人 ・謎解き図書館 参加者：19人 ・ぬいぐるみお泊まり会写真展示</li> <li>○フライング福袋 ・平成30年12月20日～12月27日 ・貸出数(大人:48袋、子ども:48袋)</li> <li>○図書館おみくじ ・平成31年1月4日～1月10日 ・参加者：447人</li> <li>○図書・雑誌付録抽選会 ・平成31年1月25日～2月11日 ・参加者：407人</li> </ul>
予算	予算総額 65,000 円 (内訳) 映像資料上映許諾使用料 65,000 円	決算	決算総額 64,800 円 (内訳) 映像資料上映許諾使用料 64,800 円

※謎解き図書館：図書館内を移動しながら謎を解くイベント



ぬいぐるみお泊まり会写真展示



ギャラリーコンサート

事業名	むつ市詩歌コンクール		
概要	むつ市在住の児童・生徒・一般の方々を対象に、詩・短歌・俳句・川柳の4部門において創作に対する関心を高め、読書と創作の接点を設けることを目的に実施する。		
計画	○夏休み前に学校をとおして、子どもたちに向けてポスター等で周知を図り、夏期に募集し年度内に表彰式、作品展示、文集作成を実施する。	実績	○募集期間 ・平成30年8月1日～9月10日 ○表彰式 ・平成30年11月25日 ○作品展示 ・平成30年11月23日～12月9日 ○応募作品数：2,470点 ○応募者数：1,679人 ○入賞者：218人 ○入賞作品数：253点
予算	予算総額 422,000 円 (内訳) 報償費 172,000 円 消耗品費 47,000 円 印刷製本費 203,000 円	決算	決算総額 309,438 円 (内訳) 報償費 152,000 円 消耗品費 19,198 円 印刷製本費 138,240 円

事業名	映画監督川島雄三生誕100周年記念事業		
概要	むつ市出身の映画監督川島雄三が、平成30年2月4日をもって、生誕100年を迎えたため、その功績を全国にプロモーションする。その存在、功績などを若い世代の方々を含め、広く地域住民に再認識してもらうための記念事業を実施し、周知する。		
計画	○川島雄三監督ゆかりの方々によるシンポジウムの開催とドキュメンタリー映画や歴代の作品の上映を行い、川島監督の魅力や作品の楽しさを知ってもらう。また、市内に限らず県内の図書館や県内外の関係機関にも協力してもらい全国へプロモーションする。	実績	○ドキュメンタリー上映会 ・平成30年6月2日 参加人数：50人 ・平成30年9月8日 参加人数：27人 ○映画祭 ・平成30年6月2日、3日、9日、10日、16日、17日 参加人数：延べ149人 ○シンポジウム（基調講演、映画上映パネルディスカッション） ・平成30年10月14日 参加人数：250人 ○座談会・ドキュメンタリー上映会 ・平成31年2月2日 参加人数：49人
予算	予算総額 2,683,000 円 (内訳) 負担金 2,683,000 円	決算	決算総額 2,672,998 円 (内訳) 負担金 2,672,998 円



川島雄三生誕100年シンポジウム



川島雄三トーク・ドキュメンタリー上映会

事業名	集会、講習、展示等への施設提供		
概要	市民の身近な学習・社会教育施設として、社会教育活動及び生涯学習の推進及び支援をする。		
計画	○市民の社会教育及び生涯学習の活動場所を提供するため集会施設の貸出を行う。	実績	○集会施設の利用状況 ・集会室 : 186回 1,830人 ・会議室 : 171回 1,194人 ・視聴覚ホール : 22回 799人 ・展示ホール : 7回
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

【成果】○「映画監督川島雄三」生誕100年記念事業実行委員会が中心となり事業実施し、川島監督の顕彰事業として市内外にアピールすることが出来た。

○むつ市詩歌コンクールは例年小学生から一般まで幅広い参加があり、好評である。

○図書館主催事業に関して、読書に直接つながるイベントに限らず、読書以外の楽しさを体験してもらいながら図書館に親しんでもらう企画も好評である。

【課題】○図書館主催事業に予算をかけることで、より楽しめる事業に成長させることが必要である。

○障がいを持つ・持たないに関係なく、誰でも気軽に利用することができるようサービスの拡充を図っていくことが必要である。

### (3) 利用者ニーズに即した資料整備

事業名	図書資料の購入																																									
概要	最新情報の把握と利用者のリクエストによる新刊図書の購入や基本的な図書の更新、話題性のある図書の購入、AV資料の更新・購入を図り利用者のニーズに応じていく。																																									
計画	○小説、思想・哲学、歴史、社会科学（教育、経済等）、自然科学（動物、医療）、技術（料理、工学）産業、芸術の全ての分野を網羅した選書を行い、年鑑、白書、統計等、年度更新が必要な資料について、利用者のニーズに応じた購入を定期的に行う。	実績	○購入数 ・一 般 : 1,927冊 ・児 童 : 559冊 ・郷 土 : 26冊 ・A V 資料 : 29点  利用状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th colspan="2">平成29年度</th> </tr> <tr> <th>人数</th> <th>貸出数</th> <th>人数</th> <th>貸出数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本 館</td> <td>43,893</td> <td>144,869</td> <td>43,931</td> <td>145,951</td> </tr> <tr> <td>移 動</td> <td>2,379</td> <td>8,307</td> <td>2,674</td> <td>8,595</td> </tr> <tr> <td>川 内</td> <td>33</td> <td>56</td> <td>62</td> <td>173</td> </tr> <tr> <td>大 畑</td> <td>480</td> <td>1,162</td> <td>378</td> <td>1,027</td> </tr> <tr> <td>脇野沢</td> <td>180</td> <td>394</td> <td>193</td> <td>352</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>46,965</td> <td>154,788</td> <td>47,238</td> <td>156,098</td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度		平成29年度		人数	貸出数	人数	貸出数	本 館	43,893	144,869	43,931	145,951	移 動	2,379	8,307	2,674	8,595	川 内	33	56	62	173	大 畑	480	1,162	378	1,027	脇野沢	180	394	193	352	合 計	46,965	154,788	47,238	156,098
	平成30年度		平成29年度																																							
	人数	貸出数	人数	貸出数																																						
本 館	43,893	144,869	43,931	145,951																																						
移 動	2,379	8,307	2,674	8,595																																						
川 内	33	56	62	173																																						
大 畑	480	1,162	378	1,027																																						
脇野沢	180	394	193	352																																						
合 計	46,965	154,788	47,238	156,098																																						
予算	予算総額 4,800,000 円 (内訳) 図書購入費 4,800,000 円	決算	決算総額 4,554,436 円 (内訳) 図書購入費 4,554,436 円																																							

事業名	郷土資料及び古文書の収集と情報の提供		
概要	郷土資料(郷土出身者、むつ市にゆかりのある人物を含む)を収集し、地域情報の集積機関として役割を果たす。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新規刊行される、むつ・下北関係資料については、可能な限り収集する。</li> <li>○収蔵していないものや絶版となっている資料についても古書店の情報や寄贈図書を受け入れるなど、可能な限り対応する。</li> <li>○市や県が発行する行政資料の収集に努める。</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出版社や地元書店等から情報提供を受けながら資料を収集した。</li> <li>・購入：26冊</li> <li>・寄贈：257冊</li> </ul>
予算	予算総額 192,000 円 (内訳) 図書購入費 192,000 円	決算	決算総額 175,108 円 (内訳) 図書購入費 175,108 円

※予算総額・決算総額については、事業名「図書資料の購入」の再掲額。

【成果】○多様化する利用者の図書のニーズに対して、分館又は県内外の図書館と連携を図ることで概ね対応することができた。

【課題】○一般図書に限らず、郷土資料、障がい者図書、映像資料等幅広い分野の網羅を目指しているが、場合によっては高額品の購入を検討する必要があり、予算内での対応が難しい。

#### (4) 子どもの読書活動の推進

事業名	児童図書の購入		
概要	児童図書の充実により、児童の図書利用の促進を図り、将来的な図書利用者の拡大につなげていく。		
計画	○図書購入予算の中で絵本、物語等、分野ごとに選定して購入する。	実績	○児童図書購入冊数：559冊
予算	予算総額 960,000 円 (内訳) 図書購入費 960,000 円	決算	決算総額 907,043 円 (内訳) 図書購入費 907,043 円

※予算総額・決算総額については、事業名「図書資料の購入」の再掲額。

事業名	子育て・子ども向け事業の開催		
概要	あるテーマに沿った図書や季節に関連した図書の展示をして子どもたちの読書活動の意欲を高める。 図書館見学や映画上映会、工作教室を企画し、図書館に親しむ機会をつくり、読書推進へつなげる。		
計画	①児童の特別展示・季節の展示 ②子ども見学ツアー ③「夏休み子ども映画劇場」 ④「冬休み子ども映画劇場」 ⑤夏休み工作教室 ⑥冬休み親子工作教室 ⑦10ヶ月健診への協力・3歳児健診への協力	実績	①特別展示:22回・季節の展示:20回 ②子ども見学ツアー ・平成30年5月5日 : 3人 ③「夏休み子ども映画劇場」 ・平成30年8月4日 : 16人 ・平成30年8月5日 : 26人 ④「冬休み子ども映画劇場」 ・平成30年12月23日 : 79人 ・平成30年12月24日 : 11人 ⑤箱型万華鏡づくり 平成30年8月9日 : 14人 ⑥年賀状ホルダーづくり 平成30年12月25日 : 6人 ⑦10ヶ月健診時に乳児の図書館カード作成 : 41人 3歳児健診時に絵本の閲覧
予算	予算額	0 円	決算 決算額 0 円

事業名	おはなし会等の開催		
概要	子ども向けの読み聞かせや紙芝居の上演を行うおはなし会を毎週開催し、季節ごとに大規模なおはなし会を開催して子どもたちの読書推進を図る。		
計画	①毎週土曜日「おはなし会」 ②季節の「おはなし会」 ・はるのひのおはなし会 ・あきのひのおはなし会 ・ふゆのひのおはなし会 ③「こわいおはなし会」 ④英語のおはなし会	実績	①午後2時～2時30分 43回 : 延べ324人 ②季節の「おはなし会」 ・平成30年 5月19日 : 19人 ・平成30年10月13日 : 20人 ・平成30年12月15日 : 27人 ③「こわいおはなし会」 ・平成30年 8月 3日 : 42人 ④英語のおはなし会 ・平成30年 4月21日 : 22人 ・平成30年12月 8日 : 26人 (第二田名部小学校) ・平成30年12月4日、5日 : 140人
予算	予算額	0 円	決算 決算額 0 円

事業名	学校への支援・協力				
概要	学校図書館運営の助言及び支援業務を行う。				
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校図書館運営の相談を希望する学校に対し、助言及び支援を行う。</li> <li>○学校からの見学・職場体験の受入 市内及び郡内の学校及び幼稚園から 図書館見学・職場体験学習を連絡調整し受け入れる。</li> <li>○県立図書館の協力図書貸出事業 県立図書館が所蔵する「協力図書」 及びジャンルを限定した「巡回図書 セット」を活用し、学校図書の充実に協力する。</li> <li>○協力図書 希望校に各500冊</li> <li>○巡回図書セット貸出 低・中・高学年各1セット当たり 20冊（前期・後期）</li> </ul>	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○苫生小学校（図書室の整理） ・平成30年8月7日、8日、10日</li> <li>○第一田名部小学校 （図書館ボランティアへの助言） ・平成31年3月12日</li> <li>○施設見学 218人 <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園（1園）：24人</li> <li>・小学校（7校）：194人</li> </ul> </li> <li>○職場体験 11人 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校（4校）：7人</li> <li>・高校（1校）：1人</li> <li>・養護学校（2校）：2人</li> <li>・短期大学（1校）：1人</li> </ul> </li> <li>○協力図書：4校 2,098冊</li> <li>○巡回図書セット：2校 6セット</li> </ul>		
予算	予算額	0 円	決算	決算額	0 円

- 【成果】**
- 子育て・子ども向け事業は奉仕員が主体となり、子どもたちが興味を持つテーマに沿った図書の展示にあわせて様々なアイデアや工夫を凝らした内容となっており、図書館利用のきっかけ作りや、子どもたちの読書意欲の増進に貢献している。
  - 英語の読み聞かせは子どもたちが自然と英語に触れる機会をつくりだしており、学校からおはなし会の依頼もあり、子どもの英語教育に貢献している。
  - 学校図書室への支援は学校との協力体制を図ることで、より良い読書環境を子どもたちに提供することができた。
  - 学校の図書館見学、職場体験学習は、子どもたちの知的好奇心を引き出し、図書館の効果的な活用にもつながっている。

- 【課題】**
- 学校図書室への支援は、図書館と学校図書室との連携が図られる一方、支援業務に携わる職員及び奉仕員の人数にも限りがあるため、図書館運営に支障をきたすことがないように支援の内容をその都度検討していく必要がある。
  - 図書館見学、特に職場体験は希望日が集中し、日程調整が必要なことが多いため各学校で事前協議等できないか、働きかける必要がある。
  - 県立図書館の協力図書貸出事業については、子どもたちの読書の幅を広げることができることから、各学校に積極的な活用をしてもらうため、受入手順等の詳細な周知が必要である。

◇点検・評価対象一覧

	重点項目	重点項目の内容	具体的な事業	頁
1	安全・安心な教育環境の整備	学校統合による通学手段の確保 学校改築等施設・設備の整備 学校教材等の充実	スクールバス運行管理事業	6
			スクールバス更新事業	7
			校務用パソコン等更新事業	7
			関根中学校建設事業	8
			新入学児童用防犯ブザー購入事業	8
			ICTを活用した教育研究事業	9
			まさかり高校医学部進学・特進コース事業	9
			その他小中学校の施設・設備の整備事業 (田名部中学校エレベーター設置工事)	10
			その他小中学校の施設・設備の整備事業 (田名部中学校空調改修工事)	10
			2	教職員の適正・適切な配置
3	通学区域制度の適切な運用及び再編	通学区域制度の運用の適切なあり方に係る 調査研究・検討 通学区域の再編に係る調査研究・検討	むつ市通学区域審議会の設置	12
4	学校規模の適正化に係る研究・検討	複式学級の解消、その他の学校規模の適正化に係る 調査研究・検討	学校規模適正化のための地域説明会等の開催	12
5	就学困難な児童生徒等に係る就学援助	就学困難な児童生徒に係る就学援助事業の推進 特別支援教育就学奨励事業の推進	要保護児童生徒援助事業	12
			準要保護児童生徒援助事業	13
			医療的ケア児童生徒就学支援事業	13
			特別支援教育就学奨励事業	13
6	学校評議員制度の充実	学校評議員制度の適切な運用	学校評議員の設置	14
7	幼稚園への就園奨励	幼稚園就園奨励事業の推進	私立幼稚園就学奨励費補助事業	14
8	奨学金制度の充実	奨学金制度に係る住民への啓発 奨学金事業の推進 奨学金制度の充実化に係る調査研究・検討	奨学金貸付事業	15
			次代を担うプラチナ人材育成プロジェクト	15
9	学校保健の充実	学校保健及び関係団体と相互協力を図る 学校保健事業に係る学校施設整備の安全点検 ・安全管理の徹底	健康診断委託事業	16
			学校医委託事業	16
			学校災害児童生徒医療費給付事業	17
			学校保健会補助事業	17
			学校災害入院補償事業	17
10	学校給食の充実	学校給食施設の充実 学校給食衛生管理の徹底 児童・生徒の食生活の改善と体位向上	学校給食管理事業	18
			学校給食設備整備事業	19
1	生涯学習の推進	生涯学習・社会教育諸計画の立案・調査・研究 社会教育事業に関する相談・指導体制の充実 各種講演・講習会等の開催及び支援 生涯学習関連団体との連携強化	社会教育委員の設置	20
			社会教育指導員による学習支援	20
			成人式の開催	21
			あおもり県民カレッジ情報の提供	21
			放送大学むつ校の情報提供、利用充実に向けた講演会の支援	21
			自然観察会の開催	22
			2	学校・家庭・地域の連携による教育活動の推進
3	社会教育施設の機能充実	むつ市海と森ふれあい体験館の管理・運営 むつ市下北自然の家の管理・運営	むつ市海と森ふれあい体験館の管理・運営	24
			むつ市下北自然の家の管理・運営	25
2	芸術・文化活動の奨励と振興	芸術鑑賞機会の提供 文化活動の推進と関連団体の育成	むつ市文化賞・文化奨励賞受賞者作品展示	26
			東京藝術大学出身演奏家による芸術鑑賞教室	26
			むつ市文化団体等支援事業	27
5	郷土の文化遺産の保護・保存と活用	文化財の保存と活用 文化財の調査・研究 天然記念物の保護	文化財保護審議会の設置	28
			民俗芸能の保存と伝承活動の支援	28
			文化財収蔵庫の管理・運営	29
			「北の防人大湊 式番館」の管理・運営	29
			自然調査事業	30
			文化財保護関連事業、天然記念物保護関連事業	30
			重要文化財保存修理事業（二枚橋2遺跡出土品）	31
重要文化財保存修理事業（旧大湊水源地水道施設）	31			

	重点項目	重点項目の内容	具体的な事業	頁
1	小中一貫教育の充実	小中一貫教育ブロック研究の推進 9年間の教育課程の研究推進 小中一貫教育非常勤講師の配置と活用	小中一貫教育推進事業	33
			むつ市小中一貫教育推進委員会	33
			小中一貫教育非常勤講師配置	34
2	質の高い教育課程の創造	指導の方針と重点の周知徹底幼保小連携	むつ市学校教育指導の方針と重点に関する指導・支援事業	34
			学力調査・知能検査実施	35
			S Y E Nに関する研修会	35
3	学力向上対策の充実	学力調査・知能検査の実施 教員の指導力向上 思考力・判断力・表現力の向上	「活用型問題集」作成	36
			デジタル教科書購入	36
			新聞を活用した学習への支援事業	36
			生徒指導検査実施	37
			いじめ問題対策委員会開催	37
4	生徒指導の充実と関係機関との連携強化	学校環境適応感尺度「アセス」の実施 むつ市いじめ防止基本方針に基づく対策の点検及び評価 いじめ防止に向けた行動宣言 子どもの安全確保	むつ市いじめ防止宣言フォーラム開催	38
			特別支援教育体制の充実	39
			スクールサポーターの配置と活用 教育支援・就学相談の充実 特別支援教育推進委員会の充実	39
5	特別支援教育体制の充実	スクールサポーターの配置と活用 教育支援・就学相談の充実 特別支援教育推進委員会の充実	特別支援教育推進委員会開催	40
			教育相談活動の充実	41
			むつ市教育相談室の充実	41
6	教育相談活動の充実	むつ市教育相談室の充実	自立支援相談員配置事業	41
			適応指導教室開設	41
			国際化に対応する教育と、郷土に対する愛着と誇りを涵養する教育の推進	42
7	国際化に対応する教育と、郷土に対する愛着と誇りを涵養する教育の推進	外国語指導助手（ALT）の配置と活用 国際交流事業の推進 地域理解の促進	外国語指導助手（ALT）派遣事業	42
			むつ市ジュニア大使派遣事業	43
			中華民国陽明国民中学との友好交流事業	43
			ジオパーク体験活動推進事業	44
8	教育研修センター講座等の充実	教職員研修講座の充実学生との交流	教職員研修講座開設	44
			センター講座との連携強化 学生との交流 健康課題の解決	45
			教育研修センター講座等連携	45
9	弘前大学との連携強化	センター講座との連携強化 学生との交流 健康課題の解決	ラボ・バス実験教室	45
			「健康の未来」を変えるプロジェクト授業	46
			キャリア教育の充実	47
10	キャリア教育の充実	児童・生徒の夢をはぐくむ体験の充実	むつ市子ども夢育成基金	47
			むつ市こども議会	47
			むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業	48
			関係機関との連携（理科教室、海洋教室）	48
			キャリア教育推進事業	49
1	公民館の適正管理と運営の充実	中央館・地区館の管理運営体制の確立 公民館運営審議委員・少年教育指導委員の事業参画 公民館施設・設備の整備	公民館運営審議会	51
			地区館長会議の開催	51
			公民館施設・設備の整備	52
			地区館の管理運営体制の確立	52
2	公民館事業の推進	市民大学事業の充実 成人教育事業の充実 婦人教育事業の充実 青少年教育事業の充実 分館活動の充実	市民大学及び各種講座開設事業	53
			新田地域ふれあい学級開催	54
			婦人学級開催	55
			ジュニアリーダー研修会等各種事業参画	56
			子ども向け各種講座開設	57
			子ども防災キャンプ	57
			分館長会議・分館地域づくり講座開催	58
3	社会教育団体等の育成支援	社会教育団体の自主性・自立性の確立 サークル活動の推進 女性の社会参加促進活動などの支援 社会教育指導員の有効活用	各団体への指導・助言	59
			公民館まつりの開催	60
			市長と語る会、女性のつどい開催支援	60
			社会教育指導員配置事業	61
4	生涯学習関連施設等との連携促進	下北地方公民館連絡協議会との連携 大学等高等教育機関との連携 社会教育団体との連携	下北美術展の開催	61
			市民大学一日体験入学	62
			子どもネプタ合同運行支援	62
			かきぞめ大会の開催	62

重点項目		重点項目の内容	具体的な事業	頁			
5	視聴覚ライブラリーの充実	視聴覚教育の推進 視聴覚教具・教材の整備充実 視聴覚教具・教材の利用促進 下北地方視聴覚教育協議会との連携	視聴覚教材の充実と視聴覚教育の研究	64			
			視聴覚教材の購入	64			
			教材目録の発行、広報等によるPR強化	64			
			連絡調整会議の開催	65			
1	図書館施設の適正管理	施設・設備の効率的な維持管理 安全、安心を第一とした施設管理	図書館施設・設備の保守管理業務委託	66			
			図書館施設・設備の改修及び修繕	66			
5	2	図書館サービス活動の充実  図書館協議会の設置 図書館システムの有効活用 図書館奉仕員の有効活用 本館と分館の連携強化 移動図書館車の効率的運行 公立図書館との相互貸借ネットワークの活用 障がい者サービスの充実 企画事業の展開 施設の提供・活用の充実	図書館協議会の開催	67			
			図書館奉仕員の配置による相談業務及び企画事業の充実	67			
			本館と分館の連携によるサービスの拡充	68			
			移動図書館車の運行業務委託	68			
			相互貸借ネットワーク事業	69			
			障がいを持つ人へのサービス	69			
			主催事業の充実	70			
			むつ市詩歌コンクール	71			
			映画監督川島雄三生誕100周年記念事業	71			
			集会、講習、展示等への施設提供	72			
			3	利用者ニーズに即した資料整備	基本図書・新刊図書の充実 寄贈図書の積極的活用	図書資料の購入	72
						郷土資料及び古文書の収集と情報の提供	73
4	子どもの読書活動の推進	児童図書の充実 子どもの読書活動推進事業の展開 読み聞かせボランティアの育成と活用 学校図書館支援及び見学・職場体験の受け入れ	児童図書の購入	73			
			子育て・子ども向け事業の開催	74			
			おはなし会等の開催	74			
			学校への支援・協力	75			